

学校給食用食材の測定結果(平成25年3月第4週)

測定した全ての食材が『不検出』となり、給食への使用が可能な食材であることが確認されました。

	食材名	産地(大字)	測定日	測定結果(単位: Bq/kg)	
				放射性セシウム134	放射性セシウム137
1	ほうれん草	平泉町平泉	平成25年3月18日	不検出(※1)	不検出(※2)
2	長ネギ	平泉町平泉	平成25年3月18日	不検出(※1)	不検出

- 本測定は、食品放射能測定システム CAN-OSP-NAI(日立アロカメディカル株式会社製)を使用し、測定値は60分間での値となっています。
- 本測定機器の設定は、10分間の測定で検出下限値が30Bq/kgとなっていますが、より低い検出下限値とするため、60分間測定しました。(検出下限値が10Bq/kgとなるような測定時間となっています)
- 測定値の「不検出」とは、10Bq/kg未満であったことを表します。
検出下限値は、測定する条件(室温や試料重量など)により若干の差が出ます。
※1:放射性セシウム134の検出下限値範囲は、11.2~12.4Bq/kg でした。
※2:放射性セシウム137の検出下限値は、11.3Bq/kg でした。
- 測定場所は、平泉町立平泉小学校体育館 ミーティングルーム。

【参考:厚生労働省が定めた食品衛生法上の新基準値】

〔放射性ヨウ素〕

半減期が短く、既に検出が認められない放射性ヨウ素の基準値は設定しない。

〔放射性セシウム〕 ※放射性セシウム134 と放射性セシウム137 の合計値

食品区分	含まれる食品の範囲	基準値
飲料水	直接飲用する水、調理に使用する水及び水との代替関係が強い飲用茶	10 Bq/kg
乳児用食品	乳及び乳製品の成分規格等に関する省令(昭和26年厚生省令第52号)の乳(牛乳、低脂肪乳、加工乳など)及び乳飲料	50 Bq/kg
牛乳	健康増進法(平成14年法律第103号)第26条第1項の規定に基づく特別用途表示食品のうち「乳児用」に適する旨の表示許可を受けたもの	50 Bq/kg
一般食品	乳児の飲食に供することを目的として販売するもの 上記以外の食品	100 Bq/kg

学校給食用食材の測定結果(平成25年2月第5週)

測定した全ての食材が『不検出』となり、給食への使用が可能な食材であることが確認されました。

	食材名	産地(大字)	測定日	測定結果 (単位: Bq/kg)	
				放射性セシウム134	放射性セシウム137
1	なばな	平泉町平泉	平成25年2月25日	不検出(※1)	不検出
2	じゃがいも	平泉町平泉	平成25年2月25日	不検出(※1)	不検出(※2)
3	黒豆	平泉町長島	平成25年2月25日	不検出(※1)	不検出(※2)
4	大根	平泉町長島	平成25年2月25日	不検出(※1)	不検出
5	いんげん豆	平泉町長島	平成25年2月27日	不検出(※1)	不検出(※2)

- 本測定は、食品放射能測定システム CAN-OSP-NAI(日立アロカメディカル株式会社製)を使用し、測定値は60分間での値となっています。
- 本測定機器の設定は、10分間の測定で検出下限値が30Bq/kgとなっていますが、より低い検出下限値とするため、60分間測定しました。(検出下限値が10Bq/kgとなるような測定時間となっています)
- 測定値の「不検出」とは、10Bq/kg未満であったことを表します。
検出下限値は、測定する条件(室温や試料重量など)により若干の差が出ます。
※1: 放射性セシウム134の検出下限値範囲は、10.3~11.3Bq/kg でした。
※2: 放射性セシウム137の検出下限値範囲は、10.2~10.3Bq/kg でした。
- 測定場所は、平泉町立平泉小学校体育館 ミーティングルーム。

【参考:厚生労働省が定めた食品衛生法上の新基準値】

〔放射性ヨウ素〕

半減期が短く、既に検出が認められない放射性ヨウ素の基準値は設定しない。

〔放射性セシウム〕 ※放射性セシウム134 と 放射性セシウム137 の合計値

食品区分	含まれる食品の範囲	基準値
飲料水	直接飲用する水、調理に使用する水及び水との代替関係が強い飲用茶	10 Bq/kg
乳児用食品	乳及び乳製品の成分規格等に関する省令(昭和26年厚生省令第52号)の乳(牛乳、低脂肪乳、加工乳など)及び乳飲料	50 Bq/kg
牛乳	健康増進法(平成14年法律第103号)第26条第1項の規定に基づく特別用途表示食品のうち「乳児用」に適する旨の表示許可を受けたもの 乳児の飲食に供することを目的として販売するもの	50 Bq/kg
一般食品	上記以外の食品	100 Bq/kg

学校給食用食材の測定結果(平成25年2月第4週)

測定した全ての食材が『不検出』となり、給食への使用が可能な食材であることが確認されました。

	食材名	産地(大字)	測定日	測定結果 (単位: Bq/kg)	
				放射性セシウム134	放射性セシウム137
1	長ネギ	平泉町平泉	平成25年2月18日	不検出(※1)	不検出
2	かぼちゃ	平泉町平泉	平成25年2月18日	不検出(※1)	不検出
3	青大豆	平泉町長島	平成25年2月20日	不検出(※1)	不検出(※2)

- 本測定は、食品放射能測定システム CAN-OSP-NAI(日立アロカメディカル株式会社製)を使用し、測定値は60分間での値となっています。
- 本測定機器の設定は、10分間の測定で検出下限値が30Bq/kgとなっていますが、より低い検出下限値とするため、60分間測定しました。(検出下限値が10Bq/kgとなるような測定時間となっています)
- 測定値の「不検出」とは、10Bq/kg未満であったことを表します。
検出下限値は、測定する条件(室温や試料重量など)により若干の差が出ます。
※1:放射性セシウム134の検出下限値範囲は、10.6~11.6Bq/kg でした。
※2:放射性セシウム137の検出下限値は、10.6Bq/kg でした。
- 測定場所は、平泉町立平泉小学校体育館 ミーティングルーム。

【参考:厚生労働省が定めた食品衛生法上の新基準値】

〔放射性ヨウ素〕

半減期が短く、既に検出が認められない放射性ヨウ素の基準値は設定しない。

〔放射性セシウム〕 ※放射性セシウム134 と放射性セシウム137 の合計値

食品区分	含まれる食品の範囲	基準値
飲料水	直接飲用する水、調理に使用する水及び水との代替関係が強い飲用茶	10 Bq/kg
乳児用食品	乳及び乳製品の成分規格等に関する省令(昭和26年厚生省令第52号)の乳(牛乳、低脂肪乳、加工乳など)及び乳飲料	50 Bq/kg
牛乳	健康増進法(平成14年法律第103号)第26条第1項の規定に基づく特別用途表示食品のうち「乳児用」に適する旨の表示許可を受けたもの 乳児の飲食に供することを目的として販売するもの	50 Bq/kg
一般食品	上記以外の食品	100 Bq/kg

学校給食用食材の測定結果(平成25年2月第3週)

測定した全ての食材が『不検出』または、国の定める基準値を下回る結果となっており給食への使用が可能な食材であることが確認されました。

	食材名	産地(大字)	測定日	測定結果 (単位: Bq/kg)	
				放射性セシウム134	放射性セシウム137
1	じゃがいも	平泉町長島	平成25年2月12日	不検出	不検出
2	りんご(ふじ)	平泉町長島	平成25年2月12日	不検出(※1)	不検出
3	大豆	平泉町長島	平成25年2月13日	10.1	12.4

- 本測定は、食品放射能測定システム CAN-OSP-NAI(日立アロカメディカル株式会社製)を使用し、測定値は60分間での値となっています。
- 本測定機器の設定は、10分間の測定で検出下限値が30Bq/kgとなっていますが、より低い検出下限値とするため、60分間測定しました。(検出下限値が10Bq/kgとなるような測定時間となっています)
- 測定値の「不検出」とは、10Bq/kg未満であったことを表します。
検出下限値は、測定する条件(室温や試料重量など)により若干の差が出ます。
※1: 放射性セシウム134の検出下限値は、10.1Bq/kg でした。
- 測定場所は、平泉町立平泉小学校体育館 ミーティングルーム。

【参考: 厚生労働省が定めた食品衛生法上の新基準値】

〔放射性ヨウ素〕

半減期が短く、既に検出が認められない放射性ヨウ素の基準値は設定しない。

〔放射性セシウム〕 ※放射性セシウム134 と 放射性セシウム137 の合計値

食品区分	含まれる食品の範囲	基準値
飲料水	直接飲用する水、調理に使用する水及び水との代替関係が強い飲用茶	10 Bq/kg
乳児用食品	乳及び乳製品の成分規格等に関する省令(昭和26年厚生省令第52号)の乳(牛乳、低脂肪乳、加工乳など)及び乳飲料	50 Bq/kg
牛乳	健康増進法(平成14年法律第103号)第26条第1項の規定に基づく特別用途表示食品のうち「乳児用」に適する旨の表示許可を受けたもの 乳児の飲食に供することを目的として販売するもの	50 Bq/kg
一般食品	上記以外の食品	100 Bq/kg

学校給食用食材の測定結果(平成25年2月第2週)

測定した全ての食材が『不検出』となり、給食への使用が可能な食材であることが確認されました。

	食材名	産地(大字)	測定日	測定結果(単位: Bq/kg)	
				放射性セシウム134	放射性セシウム137
1	いんげん豆	平泉町長島	平成25年2月4日	不検出(※1)	不検出
2	ほうれん草	平泉町平泉	平成25年2月4日	不検出(※1)	不検出(※2)
3	りんご	平泉町長島	平成25年2月4日	不検出(※1)	不検出

- 本測定は、食品放射能測定システム CAN-OSP-NAI(日立アロカメディカル株式会社製)を使用し、測定値は60分間での値となっています。
- 本測定機器の設定は、10分間の測定で検出下限値が30Bq/kgとなっていますが、より低い検出下限値とするため、60分間測定しました。(検出下限値が10Bq/kgとなるような測定時間となっています)
- 測定値の「不検出」とは、10Bq/kg未満であったことを表します。
検出下限値は、測定する条件(室温や試料重量など)により若干の差が出ます。
※1:放射性セシウム134の検出下限値範囲は、10.2~11.3Bq/kg でした。
※2:放射性セシウム137の検出下限値は、10.1Bq/kg でした。
- 測定場所は、平泉町立平泉小学校体育館 ミーティングルーム。

【参考:厚生労働省が定めた食品衛生法上の新基準値】

〔放射性ヨウ素〕

半減期が短く、既に検出が認められない放射性ヨウ素の基準値は設定しない。

〔放射性セシウム〕 ※放射性セシウム134 と放射性セシウム137 の合計値

食品区分	含まれる食品の範囲	基準値
飲料水	直接飲用する水、調理に使用する水及び水との代替関係が強い飲用茶	10 Bq/kg
乳児用食品	乳及び乳製品の成分規格等に関する省令(昭和26年厚生省令第52号)の乳(牛乳、低脂肪乳、加工乳など)及び乳飲料	50 Bq/kg
牛乳	健康増進法(平成14年法律第103号)第26条第1項の規定に基づく特別用途表示食品のうち「乳児用」に適する旨の表示許可を受けたもの 乳児の飲食に供することを目的として販売するもの	50 Bq/kg
一般食品	上記以外の食品	100 Bq/kg

学校給食用食材の測定結果(平成25年1月第5週)

測定した全ての食材が『不検出』となり、給食への使用が可能な食材であることが確認されました。

	食材名	産地(大字)	測定日	測定結果(単位:Bq/kg)	
				放射性セシウム134	放射性セシウム137
1	じゃがいも(北あかり)	平泉町平泉	平成25年1月28日	不検出(※1)	不検出
2	いんげん豆①	平泉町平泉	平成25年1月28日	不検出(※1)	不検出
3	いんげん豆②	平泉町平泉	平成25年1月28日	不検出(※1)	不検出
4	青大豆	平泉町長島	平成25年1月28日	不検出(※1)	不検出
5	じゃがいも	平泉町長島	平成25年1月29日	不検出	不検出
6	大根	平泉町長島	平成25年1月29日	不検出	不検出

- 本測定は、食品放射能測定システム CAN-OSP-NAI(日立アロカメディカル株式会社製)を使用し、測定値は60分間での値となっています。
- 本測定機器の設定は、10分間の測定で検出下限値が30Bq/kgとなっていますが、より低い検出下限値とするため、60分間測定しました。(検出下限値が10Bq/kgとなるような測定時間となっています)
- 測定値の「不検出」とは、10Bq/kg未満であったことを表します。
検出下限値は、測定する条件(室温や試料重量など)により若干の差が出ます。
※1:放射性セシウム134の検出下限値範囲は、10.5~10.7Bq/kg でした。
- 測定場所は、平泉町立平泉小学校体育館 ミーティングルーム。

【参考:厚生労働省が定めた食品衛生法上の新基準値】

〔放射性ヨウ素〕

半減期が短く、既に検出が認められない放射性ヨウ素の基準値は設定しない。

〔放射性セシウム〕 ※放射性セシウム134 と 放射性セシウム137 の合計値

食品区分	含まれる食品の範囲	基準値
飲料水	直接飲用する水、調理に使用する水及び水との代替関係が強い飲用茶	10 Bq/kg
乳児用食品	乳及び乳製品の成分規格等に関する省令(昭和26年厚生省令第52号)の乳(牛乳、低脂肪乳、加工乳など)及び乳飲料	50 Bq/kg
牛乳	健康増進法(平成14年法律第103号)第26条第1項の規定に基づく特別用途表示食品のうち「乳児用」に適する旨の表示許可を受けたもの	50 Bq/kg
	乳児の飲食に供することを目的として販売するもの	
一般食品	上記以外の食品	100 Bq/kg

学校給食用食材の測定結果(平成25年1月第4週)

測定した全ての食材が『不検出』となり、給食への使用が可能な食材であることが確認されました。

	食材名	産地(大字)	測定日	測定結果 (単位: Bq/kg)	
				放射性セシウム134	放射性セシウム137
1	玉ねぎ	平泉町長島	平成25年1月21日	不検出(※1)	不検出
2	つぼみ菜	平泉町平泉	平成25年1月21日	不検出(※1)	不検出
3	大根	平泉町平泉	平成25年1月21日	不検出	不検出
4	じゃがいも	平泉町平泉	平成25年1月21日	不検出	不検出

- 本測定は、食品放射能測定システム CAN-OSP-NAI(日立アロカメディカル株式会社製)を使用し、測定値は60分間での値となっています。
- 本測定機器の設定は、10分間の測定で検出下限値が30Bq/kgとなっていますが、より低い検出下限値とするため、60分間測定しました。(検出下限値が10Bq/kgとなるような測定時間となっています)
- 測定値の「不検出」とは、10Bq/kg未満であったことを表します。
検出下限値は、測定する条件(室温や試料重量など)により若干の差が出ます。
※1:放射性セシウム134の検出下限値範囲は、10.1~10.6Bq/kgでした。
- 測定場所は、平泉町立平泉小学校体育館 ミーティングルーム。

【参考:厚生労働省が定めた食品衛生法上の新基準値】

〔放射性ヨウ素〕

半減期が短く、既に検出が認められない放射性ヨウ素の基準値は設定しない。

〔放射性セシウム〕 ※放射性セシウム134 と放射性セシウム137 の合計値

食品区分	含まれる食品の範囲	基準値
飲料水	直接飲用する水、調理に使用する水及び水との代替関係が強い飲用茶	10 Bq/kg
乳児用食品	乳及び乳製品の成分規格等に関する省令(昭和26年厚生省令第52号)の乳(牛乳、低脂肪乳、加工乳など)及び乳飲料	50 Bq/kg
牛乳	健康増進法(平成14年法律第103号)第26条第1項の規定に基づく特別用途表示食品のうち「乳児用」に適する旨の表示許可を受けたもの 乳児の飲食に供することを目的として販売するもの	50 Bq/kg
一般食品	上記以外の食品	100 Bq/kg

学校給食用食材の測定結果(平成25年1月第3週)

測定した全ての食材が『不検出』となり、給食への使用が可能な食材であることが確認されました。

	食材名	産地(大字)	測定日	測定結果(単位: Bq/kg)	
				放射性セシウム134	放射性セシウム137
1	干ずいき	平泉町平泉	平成25年1月15日	不検出(※1)	不検出
2	人参	平泉町平泉	平成25年1月15日	不検出(※1)	不検出(※2)
3	大根	平泉町平泉	平成25年1月15日	不検出(※1)	不検出
4	青大豆	平泉町長島	平成25年1月16日	不検出(※1)	不検出

- 本測定は、食品放射能測定システム CAN-OSP-NAI(日立アロカメディカル株式会社製)を使用し、測定値は60分間での値となっています。
- 本測定機器の設定は、10分間の測定で検出下限値が30Bq/kgとなっていますが、より低い検出下限値とするため、60分間測定しました。(検出下限値が10Bq/kgとなるような測定時間となっています)
- 測定値の「不検出」とは、10Bq/kg未満であったことを表します。
検出下限値は、測定する条件(室温や試料重量など)により若干の差が出ます。
※1: 放射性セシウム134の検出下限値範囲は、10.2~11.8Bq/kg でした。
※2: 放射性セシウム137の検出下限値は、10.1Bq/kg でした。
- 測定場所は、平泉町立平泉小学校体育館 ミーティングルーム。

【参考: 厚生労働省が定めた食品衛生法上の新基準値】

〔放射性ヨウ素〕

半減期が短く、既に検出が認められない放射性ヨウ素の基準値は設定しない。

〔放射性セシウム〕 ※放射性セシウム134 と放射性セシウム137 の合計値

食品区分	含まれる食品の範囲	基準値
飲料水	直接飲用する水、調理に使用する水及び水との代替関係が強い飲用茶	10 Bq/kg
乳児用食品	乳及び乳製品の成分規格等に関する省令(昭和26年厚生省令第52号)の乳(牛乳、低脂肪乳、加工乳など)及び乳飲料	50 Bq/kg
牛乳	健康増進法(平成14年法律第103号)第26条第1項の規定に基づく特別用途表示食品のうち「乳児用」に適する旨の表示許可を受けたもの 乳児の飲食に供することを目的として販売するもの	50 Bq/kg
一般食品	上記以外の食品	100 Bq/kg

学校給食用食材の測定結果(平成25年1月第2週)

測定した全ての食材が『不検出』となり、給食への使用が可能な食材であることが確認されました。

	食材名	産地(大字)	測定日	測定結果(単位: Bq/kg)	
				放射性セシウム134	放射性セシウム137
1	白菜	平泉町平泉	平成25年1月7日	不検出(※1)	不検出
2	キャベツ	平泉町平泉	平成25年1月7日	不検出(※1)	不検出
3	小松菜	平泉町平泉	平成25年1月7日	不検出(※1)	不検出(※2)
4	長ネギ	平泉町平泉	平成25年1月7日	不検出(※1)	不検出

- 本測定は、食品放射能測定システム CAN-OSP-NAI(日立アロカメディカル株式会社製)を使用し、測定値は60分間での値となっています。
- 本測定機器の設定は、10分間の測定で検出下限値が30Bq/kgとなっていますが、より低い検出下限値とするため、60分間測定しました。(検出下限値が10Bq/kgとなるような測定時間となっています)
- 測定値の「不検出」とは、10Bq/kg未満であったことを表します。
検出下限値は、測定する条件(室温や試料重量など)により若干の差が出ます。
※1: 放射性セシウム134の検出下限値範囲は、10.3~11.6Bq/kg でした。
※2: 放射性セシウム137の検出下限値は、10.5Bq/kg でした。
- 測定場所は、平泉町立平泉小学校体育館 ミーティングルーム。

【参考: 厚生労働省が定めた食品衛生法上の新基準値】

〔放射性ヨウ素〕

半減期が短く、既に検出が認められない放射性ヨウ素の基準値は設定しない。

〔放射性セシウム〕 ※放射性セシウム134 と放射性セシウム137 の合計値

食品区分	含まれる食品の範囲	基準値
飲料水	直接飲用する水、調理に使用する水及び水との代替関係が強い飲用茶	10 Bq/kg
乳児用食品	乳及び乳製品の成分規格等に関する省令(昭和26年厚生省令第52号)の乳(牛乳、低脂肪乳、加工乳など)及び乳飲料	50 Bq/kg
牛乳	健康増進法(平成14年法律第103号)第26条第1項の規定に基づく特別用途表示食品のうち「乳児用」に適する旨の表示許可を受けたもの 乳児の飲食に供することを目的として販売するもの	50 Bq/kg
一般食品	上記以外の食品	100 Bq/kg

学校給食用食材の測定結果(平成24年12月第3週)

測定した全ての食材が『不検出』となり、給食への使用が可能な食材であることが確認されました。

	食材名	産地(大字)	測定日	測定結果(単位: Bq/kg)	
				放射性セシウム134	放射性セシウム137
1	玉ねぎ①	平泉町長島	平成24年12月10日	不検出(※1)	不検出
2	玉ねぎ②	平泉町長島	平成24年12月10日	不検出(※1)	不検出
3	白菜①	平泉町平泉	平成24年12月10日	不検出(※1)	不検出
4	白菜②	平泉町平泉	平成24年12月10日	不検出(※1)	不検出
5	小豆①	平泉町平泉	平成24年12月10日	不検出(※1)	不検出(※2)
6	小豆②	平泉町平泉	平成24年12月11日	不検出(※1)	不検出

- 本測定は、食品放射能測定システム CAN-OSP-NAI(日立アロカメディカル株式会社製)を使用し、測定値は60分間での値となっています。
- 本測定機器の設定は、10分間の測定で検出下限値が30Bq/kgとなっていますが、より低い検出下限値とするため、60分間測定しました。(検出下限値が10Bq/kgとなるような測定時間となっています)
- 測定値の「不検出」とは、10Bq/kg未満であったことを表します。
検出下限値は、測定する条件(室温や試料重量など)により若干の差が出ます。
※1: 放射性セシウム134の検出下限値範囲は、10.2~12.1Bq/kg でした。
※2: 放射性セシウム137の検出下限値は、11.0Bq/kg でした。
- 測定場所は、平泉町立平泉小学校体育館 ミーティングルーム。

【参考: 厚生労働省が定めた食品衛生法上の新基準値】

〔放射性ヨウ素〕

半減期が短く、既に検出が認められない放射性ヨウ素の基準値は設定しない。

〔放射性セシウム〕 ※放射性セシウム134 と 放射性セシウム137 の合計値

食品区分	含まれる食品の範囲	基準値
飲料水	直接飲用する水、調理に使用する水及び水との代替関係が強い飲用茶	10 Bq/kg
乳児用食品	乳及び乳製品の成分規格等に関する省令(昭和26年厚生省令第52号)の乳(牛乳、低脂肪乳、加工乳など)及び乳飲料	50 Bq/kg
牛乳	健康増進法(平成14年法律第103号)第26条第1項の規定に基づく特別用途表示食品のうち「乳児用」に適する旨の表示許可を受けたもの	50 Bq/kg
	乳児の飲食に供することを目的として販売するもの	
一般食品	上記以外の食品	100 Bq/kg

学校給食用食材の測定結果(平成24年12月第2週)

測定した全ての食材が『不検出』となり、給食への使用が可能な食材であることが確認されました。

	食材名	産地(大字)	測定日	測定結果 (単位: Bq/kg)	
				放射性セシウム134	放射性セシウム137
1	大根	平泉町長島	平成24年12月3日	不検出(※1)	不検出
2	ほうれん草	平泉町平泉	平成24年12月3日	不検出(※1)	不検出(※2)
3	かぼちゃ①	平泉町長島	平成24年12月3日	不検出(※1)	不検出(※2)
4	かぼちゃ②	平泉町長島	平成24年12月3日	不検出(※1)	不検出(※2)
5	玉ねぎ	平泉町平泉	平成24年12月3日	不検出(※1)	不検出

- 本測定は、食品放射能測定システム CAN-OSP-NAI(日立アロカメディカル株式会社製)を使用し、測定値は60分間での値となっています。
- 本測定機器の設定は、10分間の測定で検出下限値が30Bq/kgとなっていますが、より低い検出下限値とするため、60分間測定しました。(検出下限値が10Bq/kgとなるような測定時間となっています)
- 測定値の「不検出」とは、10Bq/kg未満であったことを表します。
検出下限値は、測定する条件(室温や試料重量など)により若干の差が出ます。
※1: 放射性セシウム134の検出下限値範囲は、10.1~13.5Bq/kg でした。
※2: 放射性セシウム137の検出下限値範囲は、10.2~12.1Bq/kg でした。
- 測定場所は、平泉町立平泉小学校体育館 ミーティングルーム。

【参考:厚生労働省が定めた食品衛生法上の新基準値】

〔放射性ヨウ素〕

半減期が短く、既に検出が認められない放射性ヨウ素の基準値は設定しない。

〔放射性セシウム〕 ※放射性セシウム134 と 放射性セシウム137 の合計値

食品区分	含まれる食品の範囲	基準値
飲料水	直接飲用する水、調理に使用する水及び水との代替関係が強い飲用茶	10 Bq/kg
乳児用食品	乳及び乳製品の成分規格等に関する省令(昭和26年厚生省令第52号)の乳(牛乳、低脂肪乳、加工乳など)及び乳飲料	50 Bq/kg
牛乳	健康増進法(平成14年法律第103号)第26条第1項の規定に基づく特別用途表示食品のうち「乳児用」に適する旨の表示許可を受けたもの 乳児の飲食に供することを目的として販売するもの	50 Bq/kg
一般食品	上記以外の食品	100 Bq/kg

学校給食用食材の測定結果(平成24年11月第5週)

測定した全ての食材が『不検出』となり、給食への使用が可能な食材であることが確認されました。

	食材名	産地(大字)	測定日	測定結果 (単位: Bq/kg)	
				放射性セシウム134	放射性セシウム137
1	竹の子(塩抜き)	平泉町長島	平成24年11月26日	不検出	不検出
2	じゃがいも	平泉町長島	平成24年11月26日	不検出(※1)	不検出
3	りんご(ふじ)	平泉町長島	平成24年11月26日	不検出	不検出

- 本測定は、食品放射能測定システム CAN-OSP-NAI(日立アロカメディカル株式会社製)を使用し、測定値は60分間での値となっています。
- 本測定機器の設定は、10分間の測定で検出下限値が30Bq/kgとなっていますが、より低い検出下限値とするため、60分間測定しました。(検出下限値が10Bq/kgとなるような測定時間となっています)
- 測定値の「不検出」とは、10Bq/kg未満であったことを表します。
検出下限値は、測定する条件(室温や試料重量など)により若干の差が出ます。
※1: 放射性セシウム134の検出下限値は、10.1Bq/kg でした。
- 測定場所は、平泉町立平泉小学校体育館 ミーティングルーム。

【参考: 厚生労働省が定めた食品衛生法上の新基準値】

〔放射性ヨウ素〕

半減期が短く、既に検出が認められない放射性ヨウ素の基準値は設定しない。

〔放射性セシウム〕 ※放射性セシウム134 と 放射性セシウム137 の合計値

食品区分	含まれる食品の範囲	基準値
飲料水	直接飲用する水、調理に使用する水及び水との代替関係が強い飲用茶	10 Bq/kg
乳児用食品	乳及び乳製品の成分規格等に関する省令(昭和26年厚生省令第52号)の乳(牛乳、低脂肪乳、加工乳など)及び乳飲料	50 Bq/kg
牛乳	健康増進法(平成14年法律第103号)第26条第1項の規定に基づく特別用途表示食品のうち「乳児用」に適する旨の表示許可を受けたもの 乳児の飲食に供することを目的として販売するもの	50 Bq/kg
一般食品	上記以外の食品	100 Bq/kg

学校給食用食材の測定結果(平成24年11月第4週)

測定した全ての食材が『不検出』となり、給食への使用が可能な食材であることが確認されました。

	食材名	産地(大字)	測定日	測定結果 (単位: Bq/kg)	
				放射性セシウム134	放射性セシウム137
1	じゃがいも	平泉町平泉	平成24年11月19日	不検出(※1)	不検出
2	玉ねぎ	平泉町平泉	平成24年11月19日	不検出(※1)	不検出
3	ずいき(もどし)	平泉町平泉	平成24年11月19日	不検出(※1)	不検出
4	人参	平泉町長島	平成24年11月19日	不検出(※1)	不検出
5	りんご	平泉町長島	平成24年11月19日	不検出(※1)	不検出

- 本測定は、食品放射能測定システム CAN-OSP-NAI(日立アロカメディカル株式会社製)を使用し、測定値は60分間での値となっています。
- 本測定機器の設定は、10分間の測定で検出下限値が30Bq/kgとなっていますが、より低い検出下限値とするため、60分間測定しました。(検出下限値が10Bq/kgとなるような測定時間となっています)
- 測定値の「不検出」とは、10Bq/kg未満であったことを表します。
検出下限値は、測定する条件(室温や試料重量など)により若干の差が出ます。
※1:放射性セシウム134の検出下限値範囲は、10.1~10.3Bq/kg でした。
- 測定場所は、平泉町立平泉小学校体育館 ミーティングルーム。

【参考:厚生労働省が定めた食品衛生法上の新基準値】

〔放射性ヨウ素〕

半減期が短く、既に検出が認められない放射性ヨウ素の基準値は設定しない。

〔放射性セシウム〕 ※放射性セシウム134 と放射性セシウム137 の合計値

食品区分	含まれる食品の範囲	基準値
飲料水	直接飲用する水、調理に使用する水及び水との代替関係が強い飲用茶	10 Bq/kg
乳児用食品	乳及び乳製品の成分規格等に関する省令(昭和26年厚生省令第52号)の乳(牛乳、低脂肪乳、加工乳など)及び乳飲料	50 Bq/kg
牛乳	健康増進法(平成14年法律第103号)第26条第1項の規定に基づく特別用途表示食品のうち「乳児用」に適する旨の表示許可を受けたもの 乳児の飲食に供することを目的として販売するもの	50 Bq/kg
一般食品	上記以外の食品	100 Bq/kg

学校給食用食材の測定結果(平成24年11月第3週)

測定した全ての食材が『不検出』となり、給食への使用が可能な食材であることが確認されました。

	食材名	産地(大字)	測定日	測定結果(単位: Bq/kg)	
				放射性セシウム134	放射性セシウム137
1	大根	平泉町平泉	平成24年11月12日	不検出(※1)	不検出(※2)
2	大豆	平泉町長島	平成24年11月12日	不検出(※1)	不検出(※2)
3	かぼちゃ	平泉町長島	平成24年11月12日	不検出(※1)	不検出
4	白菜①	平泉町長島	平成24年11月12日	不検出(※1)	不検出
5	白菜②	平泉町長島	平成24年11月12日	不検出(※1)	不検出
6	りんご(ふじ)	平泉町長島	平成24年11月12日	不検出	不検出

- 本測定は、食品放射能測定システム CAN-OSP-NAI(日立アロカメディカル株式会社製)を使用し、測定値は60分間での値となっています。
- 本測定機器の設定は、10分間の測定で検出下限値が30Bq/kgとなっていますが、より低い検出下限値とするため、60分間測定しました。(検出下限値が10Bq/kgとなるような測定時間となっています)
- 測定値の「不検出」とは、10Bq/kg未満であったことを表します。
検出下限値は、測定する条件(室温や試料重量など)により若干の差が出ます。
※1: 放射性セシウム134の検出下限値範囲は、10.8~11.7Bq/kg でした。
※2: 放射性セシウム137の検出下限値範囲は、10.1~10.8Bq/kg でした。
- 測定場所は、平泉町立平泉小学校体育館 ミーティングルーム。

【参考: 厚生労働省が定めた食品衛生法上の新基準値】

〔放射性ヨウ素〕

半減期が短く、既に検出が認められない放射性ヨウ素の基準値は設定しない。

〔放射性セシウム〕 ※放射性セシウム134 と 放射性セシウム137 の合計値

食品区分	含まれる食品の範囲	基準値
飲料水	直接飲用する水、調理に使用する水及び水との代替関係が強い飲用茶	10 Bq/kg
乳児用食品	乳及び乳製品の成分規格等に関する省令(昭和26年厚生省令第52号)の乳(牛乳、低脂肪乳、加工乳など)及び乳飲料	50 Bq/kg
牛乳	健康増進法(平成14年法律第103号)第26条第1項の規定に基づく特別用途表示食品のうち「乳児用」に適する旨の表示許可を受けたもの 乳児の飲食に供することを目的として販売するもの	50 Bq/kg
一般食品	上記以外の食品	100 Bq/kg

学校給食用食材の測定結果(平成24年11月第2週)

測定した全ての食材が『不検出』となり、給食への使用が可能な食材であることが確認されました。

	食材名	産地(大字)	測定日	測定結果(単位: Bq/kg)	
				放射性セシウム134	放射性セシウム137
1	ひらたけ	平泉町平泉	平成24年11月6日	不検出(※1)	不検出
2	大根	平泉町平泉	平成24年11月6日	不検出(※1)	不検出
3	白菜	平泉町平泉	平成24年11月6日	不検出(※1)	不検出(※2)
4	小松菜	平泉町平泉	平成24年11月6日	不検出(※1)	不検出(※2)
5	じゃがいも	平泉町平泉	平成24年11月6日	不検出(※1)	不検出
6	りんご(王林)	平泉町長島	平成24年11月6日	不検出(※1)	不検出

- 本測定は、食品放射能測定システム CAN-OSP-NAI(日立アロカメディカル株式会社製)を使用し、測定値は60分間での値となっています。
- 本測定機器の設定は、10分間の測定で検出下限値が30Bq/kgとなっていますが、より低い検出下限値とするため、60分間測定しました。(検出下限値が10Bq/kgとなるような測定時間となっています)
- 測定値の「不検出」とは、10Bq/kg未満であったことを表します。
検出下限値は、測定する条件(室温や試料重量など)により若干の差が出ます。
※1: 放射性セシウム134の検出下限値範囲は、10.2~11.3Bq/kg でした。
※2: 放射性セシウム137の検出下限値範囲は、10.1~10.2Bq/kg でした。
- 測定場所は、平泉町立平泉小学校体育館 ミーティングルーム。

【参考: 厚生労働省が定めた食品衛生法上の新基準値】

〔放射性ヨウ素〕

半減期が短く、既に検出が認められない放射性ヨウ素の基準値は設定しない。

〔放射性セシウム〕 ※放射性セシウム134 と 放射性セシウム137 の合計値

食品区分	含まれる食品の範囲	基準値
飲料水	直接飲用する水、調理に使用する水及び水との代替関係が強い飲用茶	10 Bq/kg
乳児用食品	乳及び乳製品の成分規格等に関する省令(昭和26年厚生省令第52号)の乳(牛乳、低脂肪乳、加工乳など)及び乳飲料	50 Bq/kg
牛乳	健康増進法(平成14年法律第103号)第26条第1項の規定に基づく特別用途表示食品のうち「乳児用」に適する旨の表示許可を受けたもの 乳児の飲食に供することを目的として販売するもの	50 Bq/kg
一般食品	上記以外の食品	100 Bq/kg

学校給食用食材の測定結果(平成24年10月第5週)

測定した全ての食材が『不検出』となり、給食への使用が可能な食材であることが確認されました。

	食材名	産地(大字)	測定日	測定結果 (単位:Bq/kg)	
				放射性セシウム134	放射性セシウム137
1	大根①	平泉町平泉	平成24年10月30日	不検出(※1)	不検出
2	竹の子(塩抜き)	平泉町平泉	平成24年10月30日	不検出	不検出
3	大根②	平泉町長島	平成24年10月30日	不検出(※1)	不検出
4	りんご(北斗)	平泉町長島	平成24年10月30日	不検出	不検出
5	りんご(ジョナゴールド)	平泉町長島	平成24年10月30日	不検出	不検出

- 本測定は、食品放射能測定システム CAN-OSP-NAI(日立アロカメディカル株式会社製)を使用し、測定値は60分間での値となっています。
- 本測定機器の設定は、10分間の測定で検出下限値が30Bq/kgとなっていますが、より低い検出下限値とするため、60分間測定しました。(検出下限値が10Bq/kgとなるような測定時間となっています)
- 測定値の「不検出」とは、10Bq/kg未満であったことを表します。
検出下限値は、測定する条件(室温や試料重量など)により若干の差が出ます。
※1:放射性セシウム134の検出下限値範囲は、10.7~10.8Bq/kg でした。
- 測定場所は、平泉町立平泉小学校体育館 ミーティングルーム。

【参考:厚生労働省が定めた食品衛生法上の新基準値】

〔放射性ヨウ素〕

半減期が短く、既に検出が認められない放射性ヨウ素の基準値は設定しない。

〔放射性セシウム〕 ※放射性セシウム134 と 放射性セシウム137 の合計値

食品区分	含まれる食品の範囲	基準値
飲料水	直接飲用する水、調理に使用する水及び水との代替関係が強い飲用茶	10 Bq/kg
乳児用食品	乳及び乳製品の成分規格等に関する省令(昭和26年厚生省令第52号)の乳(牛乳、低脂肪乳、加工乳など)及び乳飲料	50 Bq/kg
牛乳	健康増進法(平成14年法律第103号)第26条第1項の規定に基づく特別用途表示食品のうち「乳児用」に適する旨の表示許可を受けたもの	50 Bq/kg
一般食品	乳児の飲食に供することを目的として販売するもの 上記以外の食品	100 Bq/kg

学校給食用食材の測定結果(平成24年10月第4週)

測定した全ての食材が『不検出』となり、給食への使用が可能な食材であることが確認されました。

	食材名	産地(大字)	測定日	測定結果 (単位:Bq/kg)	
				放射性セシウム134	放射性セシウム137
1	小豆	平泉町長島	平成24年10月23日	不検出	不検出
2	大根	平泉町長島	平成24年10月23日	不検出(※1)	不検出(※2)
3	りんご(ジョナゴールド)	平泉町長島	平成24年10月23日	不検出	不検出
4	里芋	平泉町長島	平成24年10月23日	不検出	不検出
5	ほうれん草	平泉町平泉	平成24年10月23日	不検出(※1)	不検出
6	かぶ	平泉町長島	平成24年10月24日	不検出(※1)	不検出

- 本測定は、食品放射能測定システム CAN-OSP-NAI(日立アロカメディカル株式会社製)を使用し、測定値は60分間での値となっています。
- 本測定機器の設定は、10分間の測定で検出下限値が30Bq/kgとなっていますが、より低い検出下限値とするため、60分間測定しました。(検出下限値が10Bq/kgとなるような測定時間となっています)
- 測定値の「不検出」とは、10Bq/kg未満であったことを表します。
検出下限値は、測定する条件(室温や試料重量など)により若干の差が出ます。
※1:放射性セシウム134の検出下限値範囲は、10.3~11.3Bq/kg でした。
※2:放射性セシウム137の検出下限値は、10.1Bq/kg でした。
- 測定場所は、平泉町立平泉小学校体育館 ミーティングルーム。

【参考:厚生労働省が定めた食品衛生法上の新基準値】

〔放射性ヨウ素〕

半減期が短く、既に検出が認められない放射性ヨウ素の基準値は設定しない。

〔放射性セシウム〕 ※放射性セシウム134 と 放射性セシウム137 の合計値

食品区分	含まれる食品の範囲	基準値
飲料水	直接飲用する水、調理に使用する水及び水との代替関係が強い飲用茶	10 Bq/kg
乳児用食品	乳及び乳製品の成分規格等に関する省令(昭和26年厚生省令第52号)の乳(牛乳、低脂肪乳、加工乳など)及び乳飲料	50 Bq/kg
牛乳	健康増進法(平成14年法律第103号)第26条第1項の規定に基づく特別用途表示食品のうち「乳児用」に適する旨の表示許可を受けたもの 乳児の飲食に供することを目的として販売するもの	50 Bq/kg
一般食品	上記以外の食品	100 Bq/kg

学校給食用食材の測定結果(平成24年10月第3週)

測定した全ての食材が『不検出』となり、給食への使用が可能な食材であることが確認されました。

	食材名	産地(大字)	測定日	測定結果(単位:Bq/kg)	
				放射性セシウム134	放射性セシウム137
1	大根の葉	平泉町平泉	平成24年10月15日	不検出(※1)	不検出
2	人参	平泉町長島	平成24年10月15日	不検出(※1)	不検出
3	りんご(ジョナゴールド)	平泉町長島	平成24年10月15日	不検出	不検出
4	里芋	平泉町長島	平成24年10月15日	不検出(※1)	不検出(※2)

- 本測定は、食品放射能測定システム CAN-OSP-NAI(日立アロカメディカル株式会社製)を使用し、測定値は60分間での値となっています。
- 本測定機器の設定は、10分間の測定で検出下限値が30Bq/kgとなっていますが、より低い検出下限値とするため、60分間測定しました。(検出下限値が10Bq/kgとなるような測定時間となっています)
- 測定値の「不検出」とは、10Bq/kg未満であったことを表します。
検出下限値は、測定する条件(室温や試料重量など)により若干の差が出ます。
※1:放射性セシウム134の検出下限値範囲は、10.3~11.3Bq/kg でした。
※2:放射性セシウム137の検出下限値は、10.4Bq/kg でした。
- 測定場所は、平泉町立平泉小学校体育館 ミーティングルーム。

【参考:厚生労働省が定めた食品衛生法上の新基準値】

〔放射性ヨウ素〕

半減期が短く、既に検出が認められない放射性ヨウ素の基準値は設定しない。

〔放射性セシウム〕 ※放射性セシウム134 と 放射性セシウム137 の合計値

食品区分	含まれる食品の範囲	基準値
飲料水	直接飲用する水、調理に使用する水及び水との代替関係が強い飲用茶	10 Bq/kg
乳児用食品	乳及び乳製品の成分規格等に関する省令(昭和26年厚生省令第52号)の乳(牛乳、低脂肪乳、加工乳など)及び乳飲料	50 Bq/kg
牛乳	健康増進法(平成14年法律第103号)第26条第1項の規定に基づく特別用途表示食品のうち「乳児用」に適する旨の表示許可を受けたもの 乳児の飲食に供することを目的として販売するもの	50 Bq/kg
一般食品	上記以外の食品	100 Bq/kg

学校給食用食材の測定結果(平成24年10月第2週)

測定した全ての食材が『不検出』となり、給食への使用が可能な食材であることが確認されました。

	食材名	産地(大字)	測定日	測定結果(単位: Bq/kg)	
				放射性セシウム134	放射性セシウム137
1	白菜	平泉町平泉	平成24年10月9日	不検出(※1)	不検出
2	大根	平泉町平泉	平成24年10月9日	不検出(※1)	不検出
3	じゃがいも	平泉町平泉	平成24年10月9日	不検出	不検出
4	里芋	平泉町長島	平成24年10月9日	不検出(※1)	不検出
5	りんご(紅将軍)	平泉町長島	平成24年10月9日	不検出(※1)	不検出
6	りんご(昂林)	平泉町長島	平成24年10月9日	不検出	不検出
7	長ネギ	平泉町長島	平成24年10月10日	不検出(※1)	不検出(※2)

- 本測定は、食品放射能測定システム CAN-OSP-NAI(日立アロカメディカル株式会社製)を使用し、測定値は60分間での値となっています。
- 本測定機器の設定は、10分間の測定で検出下限値が30Bq/kgとなっていますが、より低い検出下限値とするため、60分間測定しました。(検出下限値が10Bq/kgとなるような測定時間となっています)
- 測定値の「不検出」とは、10Bq/kg未満であったことを表します。
検出下限値は、測定する条件(室温や試料重量など)により若干の差が出ます。
※1: 放射性セシウム134の検出下限値範囲は、10.2~11.1Bq/kg でした。
※2: 放射性セシウム137の検出下限値は、10.1Bq/kg でした。
- 測定場所は、平泉町立平泉小学校体育館 ミーティングルーム。

【参考: 厚生労働省が定めた食品衛生法上の新基準値】

〔放射性ヨウ素〕

半減期が短く、既に検出が認められない放射性ヨウ素の基準値は設定しない。

〔放射性セシウム〕 ※放射性セシウム134 と放射性セシウム137 の合計値

食品区分	含まれる食品の範囲	基準値
飲料水	直接飲用する水、調理に使用する水及び水との代替関係が強い飲用茶	10 Bq/kg
乳児用食品	乳及び乳製品の成分規格等に関する省令(昭和26年厚生省令第52号)の乳(牛乳、低脂肪乳、加工乳など)及び乳飲料	50 Bq/kg
牛乳	健康増進法(平成14年法律第103号)第26条第1項の規定に基づく特別用途表示食品のうち「乳児用」に適する旨の表示許可を受けたもの	50 Bq/kg
	乳児の飲食に供することを目的として販売するもの	
一般食品	上記以外の食品	100 Bq/kg

学校給食用食材の測定結果(平成24年10月第1週)

測定した全ての食材が『不検出』となり、給食への使用が可能な食材であることが確認されました。

	食材名	産地(大字)	測定日	測定結果(単位: Bq/kg)	
				放射性セシウム134	放射性セシウム137
1	りんご(きたろう)	平泉町長島	平成24年10月1日	不検出(※1)	不検出
2	りんご(紅玉)	平泉町長島	平成24年10月1日	不検出(※1)	不検出
3	じゃがいも	平泉町長島	平成24年10月1日	不検出	不検出
4	玉ねぎ	平泉町平泉	平成24年10月1日	不検出(※1)	不検出

- 本測定は、食品放射能測定システム CAN-OSP-NAI(日立アロカメディカル株式会社製)を使用し、測定値は60分間での値となっています。
- 本測定機器の設定は、10分間の測定で検出下限値が30Bq/kgとなっていますが、より低い検出下限値とするため、60分間測定しました。(検出下限値が10Bq/kgとなるような測定時間となっています)
- 測定値の「不検出」とは、10Bq/kg未満であったことを表します。
検出下限値は、測定する条件(室温や試料重量など)により若干の差が出ます。
※1: 放射性セシウム134の検出下限値範囲は、10.3Bq/kg でした。
- 測定場所は、平泉町立平泉小学校体育館 ミーティングルーム。

【参考: 厚生労働省が定めた食品衛生法上の新基準値】

〔放射性ヨウ素〕

半減期が短く、既に検出が認められない放射性ヨウ素の基準値は設定しない。

〔放射性セシウム〕 ※放射性セシウム134 と放射性セシウム137 の合計値

食品区分	含まれる食品の範囲	基準値
飲料水	直接飲用する水、調理に使用する水及び水との代替関係が強い飲用茶	10 Bq/kg
乳児用食品	乳及び乳製品の成分規格等に関する省令(昭和26年厚生省令第52号)の乳(牛乳、低脂肪乳、加工乳など)及び乳飲料	50 Bq/kg
牛乳	健康増進法(平成14年法律第103号)第26条第1項の規定に基づく特別用途表示食品のうち「乳児用」に適する旨の表示許可を受けたもの 乳児の飲食に供することを目的として販売するもの	50 Bq/kg
一般食品	上記以外の食品	100 Bq/kg

学校給食用食材の測定結果(平成24年9月第5週)

測定した全ての食材が『不検出』となり、給食への使用が可能な食材であることが確認されました。

	食材名	産地(大字)	測定日	測定結果 (単位: Bq/kg)	
				放射性セシウム134	放射性セシウム137
1	りんご(黄王)	平泉町長島	平成24年9月24日	不検出	不検出
2	かぼちゃ	平泉町長島	平成24年9月24日	不検出	不検出
3	じゃがいも	平泉町平泉	平成24年9月24日	不検出(※1)	不検出
4	さつまいも	平泉町長島	平成24年9月24日	不検出(※1)	不検出

- 本測定は、食品放射能測定システム CAN-OSP-NAI(日立アロカメディカル株式会社製)を使用し、測定値は60分間での値となっています。
- 本測定機器の設定は、10分間の測定で検出下限値が30Bq/kgとなっていますが、より低い検出下限値とするため、60分間測定しました。(検出下限値が10Bq/kgとなるような測定時間となっています)
- 測定値の「不検出」とは、10Bq/kg未満であったことを表します。
検出下限値は、測定する条件(室温や試料重量など)により若干の差が出ます。
※1:放射性セシウム134の検出下限値範囲は、10.7~10.8Bq/kgでした。
- 測定場所は、平泉町立平泉小学校体育館 ミーティングルーム。

【参考:厚生労働省が定めた食品衛生法上の新基準値】

〔放射性ヨウ素〕

半減期が短く、既に検出が認められない放射性ヨウ素の基準値は設定しない。

〔放射性セシウム〕 ※放射性セシウム134 と放射性セシウム137 の合計値

食品区分	含まれる食品の範囲	基準値
飲料水	直接飲用する水、調理に使用する水及び水との代替関係が強い飲用茶	10 Bq/kg
乳児用食品	乳及び乳製品の成分規格等に関する省令(昭和26年厚生省令第52号)の乳(牛乳、低脂肪乳、加工乳など)及び乳飲料	50 Bq/kg
牛乳	健康増進法(平成14年法律第103号)第26条第1項の規定に基づく特別用途表示食品のうち「乳児用」に適する旨の表示許可を受けたもの 乳児の飲食に供することを目的として販売するもの	50 Bq/kg
一般食品	上記以外の食品	100 Bq/kg

学校給食用食材の測定結果(平成24年9月第4週)

測定した全ての食材が『不検出』となり、給食への使用が可能な食材であることが確認されました。

	食材名	産地(大字)	測定日	測定結果 (単位: Bq/kg)	
				放射性セシウム134	放射性セシウム137
1	りんご(つがる)	平泉町長島	平成24年9月18日	不検出(※1)	不検出
2	人参	平泉町平泉	平成24年9月18日	不検出(※1)	不検出(※2)
3	小松菜	平泉町平泉	平成24年9月18日	不検出(※1)	不検出

- 本測定は、食品放射能測定システム CAN-OSP-NAI(日立アロカメディカル株式会社製)を使用し、測定値は60分間での値となっています。
- 本測定機器の設定は、10分間の測定で検出下限値が30Bq/kgとなっていますが、より低い検出下限値とするため、60分間測定しました。(検出下限値が10Bq/kgとなるような測定時間となっています)
- 測定値の「不検出」とは、10Bq/kg未満であったことを表します。
検出下限値は、測定する条件(室温や試料重量など)により若干の差が出ます。
※1:放射性セシウム134の検出下限値範囲は、10.3~12.3Bq/kg でした。
※2:放射性セシウム137の検出下限値は、11.3Bq/kg でした。
- 測定場所は、平泉町立平泉小学校体育館 ミーティングルーム。

【参考:厚生労働省が定めた食品衛生法上の新基準値】

〔放射性ヨウ素〕

半減期が短く、既に検出が認められない放射性ヨウ素の基準値は設定しない。

〔放射性セシウム〕 ※放射性セシウム134 と放射性セシウム137 の合計値

食品区分	含まれる食品の範囲	基準値
飲料水	直接飲用する水、調理に使用する水及び水との代替関係が強い飲用茶	10 Bq/kg
乳児用食品	乳及び乳製品の成分規格等に関する省令(昭和26年厚生省令第52号)の乳(牛乳、低脂肪乳、加工乳など)及び乳飲料	50 Bq/kg
牛乳	健康増進法(平成14年法律第103号)第26条第1項の規定に基づく特別用途表示食品のうち「乳児用」に適する旨の表示許可を受けたもの 乳児の飲食に供することを目的として販売するもの	50 Bq/kg
一般食品	上記以外の食品	100 Bq/kg

学校給食用食材の測定結果(平成24年9月第3週)

測定した全ての食材が『不検出』となり、給食への使用が可能な食材であることが確認されました。

	食材名	産地(大字)	測定日	測定結果(単位: Bq/kg)	
				放射性セシウム134	放射性セシウム137
1	りんご(つがる)	平泉町長島	平成24年9月10日	不検出(※1)	不検出
2	玉ねぎ	平泉町長島	平成24年9月10日	不検出(※1)	不検出
3	長ネギ	平泉町平泉	平成24年9月10日	不検出(※1)	不検出(※2)
4	小豆	平泉町平泉	平成24年9月11日	不検出(※1)	不検出

- 本測定は、食品放射能測定システム CAN-OSP-NAI(日立アロカメディカル株式会社製)を使用し、測定値は60分間での値となっています。
- 本測定機器の設定は、10分間の測定で検出下限値が30Bq/kgとなっていますが、より低い検出下限値とするため、60分間測定しました。(検出下限値が10Bq/kgとなるような測定時間となっています)
- 測定値の「不検出」とは、10Bq/kg未満であったことを表します。
検出下限値は、測定する条件(室温や試料重量など)により若干の差が出ます。
※1: 放射性セシウム134の検出下限値範囲は、10.1~10.8Bq/kg でした。
※2: 放射性セシウム137の検出下限値は、10.2Bq/kg でした。
- 測定場所は、平泉町立平泉小学校体育館 ミーティングルーム。

【参考: 厚生労働省が定めた食品衛生法上の新基準値】

〔放射性ヨウ素〕

半減期が短く、既に検出が認められない放射性ヨウ素の基準値は設定しない。

〔放射性セシウム〕 ※放射性セシウム134 と放射性セシウム137 の合計値

食品区分	含まれる食品の範囲	基準値
飲料水	直接飲用する水、調理に使用する水及び水との代替関係が強い飲用茶	10 Bq/kg
乳児用食品	乳及び乳製品の成分規格等に関する省令(昭和26年厚生省令第52号)の乳(牛乳、低脂肪乳、加工乳など)及び乳飲料	50 Bq/kg
牛乳	健康増進法(平成14年法律第103号)第26条第1項の規定に基づく特別用途表示食品のうち「乳児用」に適する旨の表示許可を受けたもの 乳児の飲食に供することを目的として販売するもの	50 Bq/kg
一般食品	上記以外の食品	100 Bq/kg

学校給食用食材の測定結果(平成24年9月第2週)

測定した全ての食材が『不検出』となり、給食への使用が可能な食材であることが確認されました。

	食材名	産地(大字)	測定日	測定結果 (単位: Bq/kg)	
				放射性セシウム134	放射性セシウム137
1	いんげん豆	平泉町長島	平成24年9月3日	不検出(※1)	不検出(※2)
2	ごぼう	平泉町長島	平成24年9月3日	不検出(※1)	不検出(※2)
3	小松菜	平泉町長島	平成24年9月3日	不検出(※1)	不検出(※2)
4	なす	平泉町長島	平成24年9月3日	不検出(※1)	不検出(※2)
5	じゃがいも	平泉町長島	平成24年9月3日	不検出(※1)	不検出
6	玉ねぎ	平泉町長島	平成24年9月3日	不検出(※1)	不検出
7	にんじん	平泉町平泉	平成24年9月4日	不検出(※1)	不検出(※2)

- 本測定は、食品放射能測定システム CAN-OSP-NAI(日立アロカメディカル株式会社製)を使用し、測定値は60分間での値となっています。
- 本測定機器の設定は、10分間の測定で検出下限値が30Bq/kgとなっていますが、より低い検出下限値とするため、60分間測定しました。(検出下限値が10Bq/kgとなるような測定時間となっています)
- 測定値の「不検出」とは、10Bq/kg未満であったことを表します。
 検出下限値は、測定する条件(室温や試料重量など)により若干の差が出ます。
 ※1: 放射性セシウム134の検出下限値範囲は、10.3~11.9Bq/kg でした。
 ※2: 放射性セシウム137の検出下限値範囲は、10.1~11.0Bq/kg でした。
- 測定場所は、平泉町立平泉小学校体育館 ミーティングルーム。

【参考:厚生労働省が定めた食品衛生法上の新基準値】

〔放射性ヨウ素〕

半減期が短く、既に検出が認められない放射性ヨウ素の基準値は設定しない。

〔放射性セシウム〕 ※放射性セシウム134 と放射性セシウム137 の合計値

食品区分	含まれる食品の範囲	基準値
飲料水	直接飲用する水、調理に使用する水及び水との代替関係が強い飲用茶	10 Bq/kg
乳児用食品	乳及び乳製品の成分規格等に関する省令(昭和26年厚生省令第52号)の乳(牛乳、低脂肪乳、加工乳など)及び乳飲料	50 Bq/kg
牛乳	健康増進法(平成14年法律第103号)第26条第1項の規定に基づく特別用途表示食品のうち「乳児用」に適する旨の表示許可を受けたもの	50 Bq/kg
	乳児の飲食に供することを目的として販売するもの	
一般食品	上記以外の食品	100 Bq/kg

学校給食用食材の測定結果(平成24年8月第5週)

測定した全ての食材が『不検出』となり、給食への使用が可能な食材であることが確認されました。

	食材名	産地(大字)	測定日	測定結果(単位: Bq/kg)	
				放射性セシウム134	放射性セシウム137
1	きゅうり	平泉町長島	平成24年8月27日	不検出(※1)	不検出
2	なす	平泉町長島	平成24年8月27日	不検出(※1)	不検出
3	じゃがいも①	平泉町平泉	平成24年8月27日	不検出(※1)	不検出
4	じゃがいも②	平泉町平泉	平成24年8月27日	不検出(※1)	不検出
5	玉ねぎ	平泉町平泉	平成24年8月27日	不検出(※1)	不検出
6	長ネギ	平泉町平泉	平成24年8月27日	不検出(※1)	不検出(※2)

- 本測定は、食品放射能測定システム CAN-OSP-NAI(日立アロカメディカル株式会社製)を使用し、測定値は60分間での値となっています。
- 本測定機器の設定は、10分間の測定で検出下限値が30Bq/kgとなっていますが、より低い検出下限値とするため、60分間測定しました。(検出下限値が10Bq/kgとなるような測定時間となっています)
- 測定値の「不検出」とは、10Bq/kg未満であったことを表します。
検出下限値は、測定する条件(室温や試料重量など)により若干の差が出ます。
※1: 放射性セシウム134の検出下限値範囲は、10.1~12.5Bq/kg でした。
※2: 放射性セシウム137の検出下限値は、11.6Bq/kg でした。
- 測定場所は、平泉町立平泉小学校体育館 ミーティングルーム。

【参考:厚生労働省が定めた食品衛生法上の新基準値】

〔放射性ヨウ素〕

半減期が短く、既に検出が認められない放射性ヨウ素の基準値は設定しない。

〔放射性セシウム〕 ※放射性セシウム134 と 放射性セシウム137 の合計値

食品区分	含まれる食品の範囲	基準値
飲料水	直接飲用する水、調理に使用する水及び水との代替関係が強い飲用茶	10 Bq/kg
乳児用食品	乳及び乳製品の成分規格等に関する省令(昭和26年厚生省令第52号)の乳(牛乳、低脂肪乳、加工乳など)及び乳飲料	50 Bq/kg
牛乳	健康増進法(平成14年法律第103号)第26条第1項の規定に基づく特別用途表示食品のうち「乳児用」に適する旨の表示許可を受けたもの 乳児の飲食に供することを目的として販売するもの	50 Bq/kg
一般食品	上記以外の食品	100 Bq/kg

学校給食用食材の測定結果(平成24年8月第4週)

測定した全ての食材が『不検出』となり、給食への使用が可能な食材であることが確認されました。

	食材名	産地(大字)	測定日	測定結果(単位: Bq/kg)	
				放射性セシウム134	放射性セシウム137
1	夕顔①	平泉町平泉	平成24年8月20日	不検出(※1)	不検出
2	夕顔②	平泉町平泉	平成24年8月20日	不検出(※1)	不検出
3	かぼちゃ	平泉町長島	平成24年8月20日	不検出(※1)	不検出(※2)
4	人参	平泉町長島	平成24年8月20日	不検出(※1)	不検出(※2)
5	玉ねぎ	平泉町長島	平成24年8月20日	不検出	不検出
6	じゃがいも	平泉町長島	平成24年8月20日	不検出(※1)	不検出

- 本測定は、食品放射能測定システム CAN-OSP-NAI(日立アロカメディカル株式会社製)を使用し、測定値は60分間での値となっています。
- 本測定機器の設定は、10分間の測定で検出下限値が30Bq/kgとなっていますが、より低い検出下限値とするため、60分間測定しました。(検出下限値が10Bq/kgとなるような測定時間となっています)
- 測定値の「不検出」とは、10Bq/kg未満であったことを表します。
検出下限値は、測定する条件(室温や試料重量など)により若干の差が出ます。
※1: 放射性セシウム134の検出下限値範囲は、10.3~11.3Bq/kg でした。
※2: 放射性セシウム137の検出下限値範囲は、10.1~10.4Bq/kg でした。
- 測定場所は、平泉町立平泉小学校体育館 ミーティングルーム。

【参考: 厚生労働省が定めた食品衛生法上の新基準値】

〔放射性ヨウ素〕

半減期が短く、既に検出が認められない放射性ヨウ素の基準値は設定しない。

〔放射性セシウム〕 ※放射性セシウム134 と 放射性セシウム137 の合計値

食品区分	含まれる食品の範囲	基準値
飲料水	直接飲用する水、調理に使用する水及び水との代替関係が強い飲用茶	10 Bq/kg
乳児用食品	乳及び乳製品の成分規格等に関する省令(昭和26年厚生省令第52号)の乳(牛乳、低脂肪乳、加工乳など)及び乳飲料	50 Bq/kg
牛乳	健康増進法(平成14年法律第103号)第26条第1項の規定に基づく特別用途表示食品のうち「乳児用」に適する旨の表示許可を受けたもの 乳児の飲食に供することを目的として販売するもの	50 Bq/kg
一般食品	上記以外の食品	100 Bq/kg

学校給食用食材の測定結果(平成24年8月第3週)

測定した全ての食材が『不検出』となり、給食への使用が可能な食材であることが確認されました。

	食材名	産地(大字)	測定日	測定結果(単位: Bq/kg)	
				放射性セシウム134	放射性セシウム137
1	きゅうり	平泉町平泉	平成24年8月13日	不検出(※1)	不検出
2	じゃがいも	平泉町平泉	平成24年8月13日	不検出	不検出
3	長ネギ①	平泉町平泉	平成24年8月13日	不検出(※1)	不検出(※2)
4	長ネギ②	平泉町長島	平成24年8月13日	不検出(※1)	不検出(※2)

- 本測定は、食品放射能測定システム CAN-OSP-NAI(日立アロカメディカル株式会社製)を使用し、測定値は60分間での値となっています。
- 本測定機器の設定は、10分間の測定で検出下限値が30Bq/kgとなっていますが、より低い検出下限値とするため、60分間測定しました。(検出下限値が10Bq/kgとなるような測定時間となっています)
- 測定値の「不検出」とは、10Bq/kg未満であったことを表します。
検出下限値は、測定する条件(室温や試料重量など)により若干の差が出ます。
※1: 放射性セシウム134の検出下限値範囲は、10.3~11.3Bq/kg でした。
※2: 放射性セシウム137の検出下限値範囲は、10.2~10.4Bq/kg でした。
- 測定場所は、平泉町立平泉小学校体育館 ミーティングルーム。

【参考: 厚生労働省が定めた食品衛生法上の新基準値】

〔放射性ヨウ素〕

半減期が短く、既に検出が認められない放射性ヨウ素の基準値は設定しない。

〔放射性セシウム〕 ※放射性セシウム134 と放射性セシウム137 の合計値

食品区分	含まれる食品の範囲	基準値
飲料水	直接飲用する水、調理に使用する水及び水との代替関係が強い飲用茶	10 Bq/kg
乳児用食品	乳及び乳製品の成分規格等に関する省令(昭和26年厚生省令第52号)の乳(牛乳、低脂肪乳、加工乳など)及び乳飲料	50 Bq/kg
牛乳	健康増進法(平成14年法律第103号)第26条第1項の規定に基づく特別用途表示食品のうち「乳児用」に適する旨の表示許可を受けたもの 乳児の飲食に供することを目的として販売するもの	50 Bq/kg
一般食品	上記以外の食品	100 Bq/kg

学校給食用食材の測定結果(平成24年8月第2週)

測定した全ての食材が『不検出』となり、給食への使用が可能な食材であることが確認されました。

	食材名	産地(大字)	測定日	測定結果 (単位: Bq/kg)	
				放射性セシウム134	放射性セシウム137
1	メロン①	平泉町長島	平成24年8月6日	不検出(※1)	不検出
2	メロン②	平泉町長島	平成24年8月6日	不検出(※1)	不検出
3	人参①	平泉町平泉	平成24年8月6日	不検出(※1)	不検出(※2)
4	人参②	平泉町平泉	平成24年8月6日	不検出(※1)	不検出(※2)
5	トマト	平泉町長島	平成24年8月6日	不検出(※1)	不検出(※2)

- 本測定は、食品放射能測定システム CAN-OSP-NAI(日立アロカメディカル株式会社製)を使用し、測定値は60分間での値となっています。
- 本測定機器の設定は、10分間の測定で検出下限値が30Bq/kgとなっていますが、より低い検出下限値とするため、60分間測定しました。(検出下限値が10Bq/kgとなるような測定時間となっています)
- 測定値の「不検出」とは、10Bq/kg未満であったことを表します。
検出下限値は、測定する条件(室温や試料重量など)により若干の差が出ます。
※1: 放射性セシウム134の検出下限値範囲は、10.1~11.5Bq/kg でした。
※2: 放射性セシウム137の検出下限値範囲は、10.1~10.4Bq/kg でした。
- 測定場所は、平泉町立平泉小学校体育館 ミーティングルーム。

【参考:厚生労働省が定めた食品衛生法上の新基準値】

〔放射性ヨウ素〕

半減期が短く、既に検出が認められない放射性ヨウ素の基準値は設定しない。

〔放射性セシウム〕 ※放射性セシウム134 と 放射性セシウム137 の合計値

食品区分	含まれる食品の範囲	基準値
飲料水	直接飲用する水、調理に使用する水及び水との代替関係が強い飲用茶	10 Bq/kg
乳児用食品	乳及び乳製品の成分規格等に関する省令(昭和26年厚生省令第52号)の乳(牛乳、低脂肪乳、加工乳など)及び乳飲料	50 Bq/kg
牛乳	健康増進法(平成14年法律第103号)第26条第1項の規定に基づく特別用途表示食品のうち「乳児用」に適する旨の表示許可を受けたもの 乳児の飲食に供することを目的として販売するもの	50 Bq/kg
一般食品	上記以外の食品	100 Bq/kg

学校給食用食材の測定結果(平成24年7月第5週)

測定した全ての食材が『不検出』となり、給食への使用が可能な食材であることが確認されました。

	食材名	産地(大字)	測定日	測定結果 (単位: Bq/kg)	
				放射性セシウム134	放射性セシウム137
1	かぼちゃ	平泉町長島	平成24年7月30日	不検出(※1)	不検出(※2)
2	ピーマン	平泉町長島	平成24年7月30日	不検出(※1)	不検出(※2)
3	じゃがいも	平泉町長島	平成24年7月30日	不検出(※1)	不検出
4	水なす	平泉町平泉	平成24年7月30日	不検出(※1)	不検出
5	メロン	平泉町平泉	平成24年7月30日	不検出(※1)	不検出(※2)

- 本測定は、食品放射能測定システム CAN-OSP-NAI(日立アロカメディカル株式会社製)を使用し、測定値は60分間での値となっています。
- 本測定機器の設定は、10分間の測定で検出下限値が30Bq/kgとなっていますが、より低い検出下限値とするため、60分間測定しました。(検出下限値が10Bq/kgとなるような測定時間となっています)
- 測定値の「不検出」とは、10Bq/kg未満であったことを表します。
検出下限値は、測定する条件(室温や試料重量など)により若干の差が出ます。
※1: 放射性セシウム134の検出下限値範囲は、10.2~13.1Bq/kg でした。
※2: 放射性セシウム137の検出下限値範囲は、10.3~12.0Bq/kg でした。
- 測定場所は、平泉町立平泉小学校体育館 ミーティングルーム。

【参考:厚生労働省が定めた食品衛生法上の新基準値】

〔放射性ヨウ素〕

半減期が短く、既に検出が認められない放射性ヨウ素の基準値は設定しない。

〔放射性セシウム〕 ※放射性セシウム134 と放射性セシウム137 の合計値

食品区分	含まれる食品の範囲	基準値
飲料水	直接飲用する水、調理に使用する水及び水との代替関係が強い飲用茶	10 Bq/kg
乳児用食品	乳及び乳製品の成分規格等に関する省令(昭和26年厚生省令第52号)の乳(牛乳、低脂肪乳、加工乳など)及び乳飲料	50 Bq/kg
牛乳	健康増進法(平成14年法律第103号)第26条第1項の規定に基づく特別用途表示食品のうち「乳児用」に適する旨の表示許可を受けたもの 乳児の飲食に供することを目的として販売するもの	50 Bq/kg
一般食品	上記以外の食品	100 Bq/kg

学校給食用食材の測定結果(平成24年7月第4週)

測定した全ての食材が『不検出』となり、給食への使用が可能な食材であることが確認されました。

	食材名	産地(大字)	測定日	測定結果(単位: Bq/kg)	
				放射性セシウム134	放射性セシウム137
1	じゃがいも	平泉町平泉	平成24年7月23日	不検出	不検出(※2)
2	ミニトマト	平泉町長島	平成24年7月23日	不検出(※1)	不検出(※2)
3	玉ねぎ	平泉町長島	平成24年7月23日	不検出(※1)	不検出

- 本測定は、食品放射能測定システム CAN-OSP-NAI(日立アロカメディカル株式会社製)を使用し、測定値は60分間での値となっています。
- 本測定機器の設定は、10分間の測定で検出下限値が30Bq/kgとなっていますが、より低い検出下限値とするため、60分間測定しました。(検出下限値が10Bq/kgとなるような測定時間となっています)
- 測定値の「不検出」とは、10Bq/kg未満であったことを表します。
検出下限値は、測定する条件(室温や試料重量など)により若干の差が出ます。
※1: 放射性セシウム134の検出下限値範囲は、10.3~11.2Bq/kg でした。
※2: 放射性セシウム137の検出下限値範囲は、10.3~10.5Bq/kg でした。
- 測定場所は、平泉町立平泉小学校体育館 ミーティングルーム。

【参考: 厚生労働省が定めた食品衛生法上の新基準値】

〔放射性ヨウ素〕

半減期が短く、既に検出が認められない放射性ヨウ素の基準値は設定しない。

〔放射性セシウム〕 ※放射性セシウム134 と放射性セシウム137 の合計値

食品区分	含まれる食品の範囲	基準値
飲料水	直接飲用する水、調理に使用する水及び水との代替関係が強い飲用茶	10 Bq/kg
乳児用食品	乳及び乳製品の成分規格等に関する省令(昭和26年厚生省令第52号)の乳(牛乳、低脂肪乳、加工乳など)及び乳飲料	50 Bq/kg
牛乳	健康増進法(平成14年法律第103号)第26条第1項の規定に基づく特別用途表示食品のうち「乳児用」に適する旨の表示許可を受けたもの 乳児の飲食に供することを目的として販売するもの	50 Bq/kg
一般食品	上記以外の食品	100 Bq/kg

学校給食用食材の測定結果(平成24年7月第3週)

測定した全ての食材が『不検出』となり、給食への使用が可能な食材であることが確認されました。

	食材名	産地(大字)	測定日	測定結果(単位: Bq/kg)	
				放射性セシウム134	放射性セシウム137
1	ピーマン	平泉町平泉	平成24年7月17日	不検出(※1)	不検出(※2)
2	さやいんげん	平泉町平泉	平成24年7月17日	不検出	不検出(※2)
3	じゃがいも	平泉町長島	平成24年7月17日	不検出(※1)	不検出
4	玉ねぎ	平泉町長島	平成24年7月17日	不検出(※1)	不検出

- 本測定は、食品放射能測定システム CAN-OSP-NAI(日立アロカメディカル株式会社製)を使用し、測定値は60分間での値となっています。
- 本測定機器の設定は、10分間の測定で検出下限値が30Bq/kgとなっていますが、より低い検出下限値とするため、60分間測定しました。(検出下限値が10Bq/kgとなるような測定時間となっています)
- 測定値の「不検出」とは、10Bq/kg未満であったことを表します。
検出下限値は、測定する条件(室温や試料重量など)により若干の差が出ます。
※1: 放射性セシウム134の検出下限値範囲は、10.1~12.8Bq/kg でした。
※2: 放射性セシウム137の検出下限値範囲は、10.8~11.9Bq/kg でした。
- 測定場所は、平泉町立平泉小学校体育館 ミーティングルーム。

【参考: 厚生労働省が定めた食品衛生法上の新基準値】

〔放射性ヨウ素〕

半減期が短く、既に検出が認められない放射性ヨウ素の基準値は設定しない。

〔放射性セシウム〕 ※放射性セシウム134 と放射性セシウム137 の合計値

食品区分	含まれる食品の範囲	基準値
飲料水	直接飲用する水、調理に使用する水及び水との代替関係が強い飲用茶	10 Bq/kg
乳児用食品	乳及び乳製品の成分規格等に関する省令(昭和26年厚生省令第52号)の乳(牛乳、低脂肪乳、加工乳など)及び乳飲料	50 Bq/kg
牛乳	健康増進法(平成14年法律第103号)第26条第1項の規定に基づく特別用途表示食品のうち「乳児用」に適する旨の表示許可を受けたもの 乳児の飲食に供することを目的として販売するもの	50 Bq/kg
一般食品	上記以外の食品	100 Bq/kg

学校給食用食材の測定結果(平成24年7月第2週)

測定した全ての食材が『不検出』となり、給食への使用が可能な食材であることが確認されました。

	食材名	産地(大字)	測定日	測定結果(単位: Bq/kg)	
				放射性セシウム134	放射性セシウム137
1	小松菜	平泉町長島	平成24年7月9日	不検出(※1)	不検出
2	大根	平泉町平泉	平成24年7月9日	不検出(※1)	不検出(※2)
3	ほうれん草	平泉町平泉	平成24年7月9日	不検出(※1)	不検出(※2)
4	キャベツ	平泉町平泉	平成24年7月9日	不検出(※1)	不検出(※2)

- 本測定は、食品放射能測定システム CAN-OSP-NAI(日立アロカメディカル株式会社製)を使用し、測定値は60分間での値となっています。
- 本測定機器の設定は、10分間の測定で検出下限値が30Bq/kgとなっていますが、より低い検出下限値とするため、60分間測定しました。(検出下限値が10Bq/kgとなるような測定時間となっています)
- 測定値の「不検出」とは、10Bq/kg未満であったことを表します。
検出下限値は、測定する条件(室温や試料重量など)により若干の差が出ます。
※1: 放射性セシウム134の検出下限値範囲は、10.7~12.4Bq/kg でした。
※2: 放射性セシウム137の検出下限値範囲は、10.1~11.3Bq/kg でした。
- 測定場所は、平泉町立平泉小学校体育館 ミーティングルーム。

【参考: 厚生労働省が定めた食品衛生法上の新基準値】

〔放射性ヨウ素〕

半減期が短く、既に検出が認められない放射性ヨウ素の基準値は設定しない。

〔放射性セシウム〕 ※放射性セシウム134 と放射性セシウム137 の合計値

食品区分	含まれる食品の範囲	基準値
飲料水	直接飲用する水、調理に使用する水及び水との代替関係が強い飲用茶	10 Bq/kg
乳児用食品	乳及び乳製品の成分規格等に関する省令(昭和26年厚生省令第52号)の乳(牛乳、低脂肪乳、加工乳など)及び乳飲料	50 Bq/kg
牛乳	健康増進法(平成14年法律第103号)第26条第1項の規定に基づく特別用途表示食品のうち「乳児用」に適する旨の表示許可を受けたもの 乳児の飲食に供することを目的として販売するもの	50 Bq/kg
一般食品	上記以外の食品	100 Bq/kg

学校給食用食材の測定結果(平成24年7月第1週)

測定した全ての食材が『不検出』または、国の定める基準値を下回る結果となっており給食への使用が可能な食材であることが確認されました。

	食材名	産地(大字)	測定日	測定結果 (単位: Bq/kg)	
				放射性セシウム134	放射性セシウム137
1	いんげん	平泉町長島	平成24年6月28日	不検出(※1)	不検出
2	竹の子①	平泉町平泉	平成24年7月2日	不検出(※1)	不検出(※2)
3	きゅうり①	平泉町平泉	平成24年7月2日	不検出(※1)	不検出
4	じゃがいも①	平泉町平泉	平成24年7月2日	不検出(※1)	不検出
5	玉ねぎ	平泉町長島	平成24年7月2日	不検出(※1)	不検出
6	きゅうり②	平泉町長島	平成24年7月2日	不検出(※1)	不検出
7	きゅうり③	平泉町長島	平成24年7月2日	不検出(※1)	不検出(※2)
8	じゃがいも②	平泉町平泉	平成24年7月3日	不検出	不検出
9	人参	平泉町平泉	平成24年7月3日	不検出(※1)	不検出(※2)
10	じゃがいも③	平泉町平泉	平成24年7月3日	不検出(※1)	不検出
11	竹の子②	平泉町長島	平成24年7月3日	12.1	17.0
12	大根の葉	平泉町平泉	平成24年7月3日	不検出(※1)	不検出(※2)

- 本測定は、食品放射能測定システム CAN-OSP-NAI(日立アロカメディカル株式会社製)を使用し、測定値は60分間での値となっています。
- 本測定機器の設定は、10分間の測定で検出下限値が30Bq/kgとなっていますが、より低い検出下限値とするため、60分間測定しました。(検出下限値が10Bq/kgとなるような測定時間となっています)
- 測定値の「不検出」とは、10Bq/kg未満であったことを表します。
検出下限値は、測定する条件(室温や試料重量など)により若干の差が出ます。
※1: 放射性セシウム134の検出下限値範囲は、10.1~11.5Bq/kg でした。
※2: 放射性セシウム137の検出下限値範囲は、10.2~10.7Bq/kg でした。
- 測定場所は、平泉町立平泉小学校体育館 ミーティングルーム。

【参考: 厚生労働省が定めた食品衛生法上の新基準値】

〔放射性ヨウ素〕

半減期が短く、既に検出が認められない放射性ヨウ素の基準値は設定しない。

〔放射性セシウム〕 ※放射性セシウム134 と 放射性セシウム137 の合計値

食品区分	含まれる食品の範囲	基準値
飲料水	直接飲用する水、調理に使用する水及び水との代替関係が強い飲用茶	10 Bq/kg
乳児用食品	乳及び乳製品の成分規格等に関する省令(昭和26年厚生省令第52号)の乳(牛乳、低脂肪乳、加工乳など)及び乳飲料	50 Bq/kg
牛乳	健康増進法(平成14年法律第103号)第26条第1項の規定に基づく特別用途表示食品のうち「乳児用」に適する旨の表示許可を受けたもの	50 Bq/kg
	乳児の飲食に供することを目的として販売するもの	
一般食品	上記以外の食品	100 Bq/kg

学校給食用食材の測定結果(平成24年6月第5週)

測定した全ての食材が『不検出』となり、給食への使用が可能な食材であることが確認されました。

	食材名	産地(大字)	測定日	測定結果(単位: Bq/kg)	
				放射性セシウム134	放射性セシウム137
1	キャベツ	平泉町平泉	平成24年6月25日	不検出(※1)	不検出(※2)
2	じゃがいも	平泉町平泉	平成24年6月25日	不検出(※1)	不検出
3	トマト	平泉町平泉	平成24年6月25日	不検出(※1)	不検出
4	玉ねぎ①	平泉町平泉	平成24年6月25日	不検出(※1)	不検出
5	なす	平泉町長島	平成24年6月25日	不検出(※1)	不検出(※2)
6	玉ねぎ②	平泉町長島	平成24年6月25日	不検出(※1)	不検出

- 本測定は、食品放射能測定システム CAN-OSP-NAI(日立アロカメディカル株式会社製)を使用し、測定値は60分間での値となっています。
- 本測定機器の設定は、10分間の測定で検出下限値が30Bq/kgとなっていますが、より低い検出下限値とするため、60分間測定しました。(検出下限値が10Bq/kgとなるような測定時間となっています)
- 測定値の「不検出」とは、10Bq/kg未満であったことを表します。
検出下限値は、測定する条件(室温や試料重量など)により若干の差が出ます。
※1: 放射性セシウム134の検出下限値範囲は、10.3~11.1Bq/kg でした。
※2: 放射性セシウム137の検出下限値範囲は、10.2~10.3Bq/kg でした。
- 測定場所は、平泉町立平泉小学校体育館 ミーティングルーム。

【参考:厚生労働省が定めた食品衛生法上の新基準値】

〔放射性ヨウ素〕

半減期が短く、既に検出が認められない放射性ヨウ素の基準値は設定しない。

〔放射性セシウム〕 ※放射性セシウム134 と 放射性セシウム137 の合計値

食品区分	含まれる食品の範囲	基準値
飲料水	直接飲用する水、調理に使用する水及び水との代替関係が強い飲用茶	10 Bq/kg
乳児用食品	乳及び乳製品の成分規格等に関する省令(昭和26年厚生省令第52号)の乳(牛乳、低脂肪乳、加工乳など)及び乳飲料	50 Bq/kg
牛乳	健康増進法(平成14年法律第103号)第26条第1項の規定に基づく特別用途表示食品のうち「乳児用」に適する旨の表示許可を受けたもの 乳児の飲食に供することを目的として販売するもの	50 Bq/kg
一般食品	上記以外の食品	100 Bq/kg

学校給食用食材の測定結果(平成24年6月第4週)

測定した全ての食材が『不検出』となり、給食への使用が可能な食材であることが確認されました。

	食材名	産地(大字)	測定日	測定結果(単位: Bq/kg)	
				放射性セシウム134	放射性セシウム137
1	小松菜	一関市	平成24年6月18日	不検出(※1)	不検出(※2)
2	ワラビ	平泉町平泉	平成24年6月18日	不検出(※1)	不検出
3	ほうれん草	平泉町平泉	平成24年6月18日	不検出(※1)	不検出(※2)
4	竹の子	平泉町長島	平成24年6月18日	不検出	不検出
5	長ネギ	平泉町長島	平成24年6月18日	不検出(※1)	不検出(※2)
6	大根	平泉町長島	平成24年6月18日	不検出	不検出
7	青大豆	平泉町長島	平成24年6月19日	不検出(※1)	不検出(※2)

- 本測定は、食品放射能測定システム CAN-OSP-NAI(日立アロカメディカル株式会社製)を使用し、測定値は60分間での値となっています。
- 本測定機器の設定は、10分間の測定で検出下限値が30Bq/kgとなっていますが、より低い検出下限値とするため、60分間測定しました。(検出下限値が10Bq/kgとなるような測定時間となっています)
- 測定値の「不検出」とは、10Bq/kg未満であったことを表します。
検出下限値は、測定する条件(室温や試料重量など)により若干の差が出ます。
※1: 放射性セシウム134の検出下限値範囲は、10.3~13.5Bq/kg でした。
※2: 放射性セシウム137の検出下限値範囲は、10.1~12.2Bq/kg でした。
- 測定場所は、平泉町立平泉小学校体育館 ミーティングルーム。

【参考: 厚生労働省が定めた食品衛生法上の新基準値】

〔放射性ヨウ素〕

半減期が短く、既に検出が認められない放射性ヨウ素の基準値は設定しない。

〔放射性セシウム〕 ※放射性セシウム134 と放射性セシウム137 の合計値

食品区分	含まれる食品の範囲	基準値
飲料水	直接飲用する水、調理に使用する水及び水との代替関係が強い飲用茶	10 Bq/kg
乳児用食品	乳及び乳製品の成分規格等に関する省令(昭和26年厚生省令第52号)の乳(牛乳、低脂肪乳、加工乳など)及び乳飲料	50 Bq/kg
牛乳	健康増進法(平成14年法律第103号)第26条第1項の規定に基づく特別用途表示食品のうち「乳児用」に適する旨の表示許可を受けたもの	50 Bq/kg
	乳児の飲食に供することを目的として販売するもの	
一般食品	上記以外の食品	100 Bq/kg

学校給食用食材の測定結果(平成24年6月第3週)

測定した全ての食材が『不検出』となり、給食への使用が可能な食材であることが確認されました。

	食材名	産地(大字)	測定日	測定結果 (単位: Bq/kg)	
				放射性セシウム134	放射性セシウム137
1	キャベツ	平泉町平泉	平成24年6月11日	不検出(※1)	不検出
2	大根	平泉町平泉	平成24年6月11日	不検出(※1)	不検出
3	玉ねぎ	平泉町平泉	平成24年6月11日	不検出(※1)	不検出
4	さやえんどう	平泉町長島	平成24年6月11日	不検出(※1)	不検出

- 本測定は、食品放射能測定システム CAN-OSP-NAI(日立アロカメディカル株式会社製)を使用し、測定値は60分間での値となっています。
- 本測定機器の設定は、10分間の測定で検出下限値が30Bq/kgとなっていますが、より低い検出下限値とするため、60分間測定しました。(検出下限値が10Bq/kgとなるような測定時間となっています)
- 測定値の「不検出」とは、10Bq/kg未満であったことを表します。
検出下限値は、測定する条件(室温や試料重量など)により若干の差が出ます。
※1:放射性セシウム134の検出下限値範囲は、10.4~10.9Bq/kgでした。
- 測定場所は、平泉町立平泉小学校体育館 ミーティングルーム。

【参考:厚生労働省が定めた食品衛生法上の新基準値】

〔放射性ヨウ素〕

半減期が短く、既に検出が認められない放射性ヨウ素の基準値は設定しない。

〔放射性セシウム〕 ※放射性セシウム134 と放射性セシウム137 の合計値

食品区分	含まれる食品の範囲	基準値
飲料水	直接飲用する水、調理に使用する水及び水との代替関係が強い飲用茶	10 Bq/kg
乳児用食品	乳及び乳製品の成分規格等に関する省令(昭和26年厚生省令第52号)の乳(牛乳、低脂肪乳、加工乳など)及び乳飲料	50 Bq/kg
牛乳	健康増進法(平成14年法律第103号)第26条第1項の規定に基づく特別用途表示食品のうち「乳児用」に適する旨の表示許可を受けたもの 乳児の飲食に供することを目的として販売するもの	50 Bq/kg
一般食品	上記以外の食品	100 Bq/kg

学校給食用食材の測定結果(平成24年6月第2週)

測定した全ての食材が『不検出』となり、給食への使用が可能な食材であることが確認されました。

	食材名	産地(大字)	測定日	測定結果(単位: Bq/kg)	
				放射性セシウム134	放射性セシウム137
1	竹の子①	平泉町長島	平成24年6月4日	不検出	不検出
2	竹の子②	平泉町長島	平成24年6月4日	不検出	不検出
3	玉ねぎ①	平泉町平泉	平成24年6月4日	不検出(※1)	不検出
4	玉ねぎ②	平泉町平泉	平成24年6月4日	不検出(※1)	不検出
5	キャベツ	平泉町平泉	平成24年6月4日	不検出(※1)	不検出(※2)
6	大根	平泉町長島	平成24年6月4日	不検出(※1)	不検出(※2)

- 本測定は、食品放射能測定システム CAN-OSP-NAI(日立アロカメディカル株式会社製)を使用し、測定値は60分間での値となっています。
- 本測定機器の設定は、10分間の測定で検出下限値が30Bq/kgとなっていますが、より低い検出下限値とするため、60分間測定しました。(検出下限値が10Bq/kgとなるような測定時間となっています)
- 測定値の「不検出」とは、10Bq/kg未満であったことを表します。
検出下限値は、測定する条件(室温や試料重量など)により若干の差が出ます。
※1: 放射性セシウム134の検出下限値範囲は、10.7~11.5Bq/kg でした。
※2: 放射性セシウム137の検出下限値範囲は、10.2~10.5Bq/kg でした。
- 測定場所は、平泉町立平泉小学校体育館 ミーティングルーム。

【参考: 厚生労働省が定めた食品衛生法上の新基準値】

〔放射性ヨウ素〕

半減期が短く、既に検出が認められない放射性ヨウ素の基準値は設定しない。

〔放射性セシウム〕 ※放射性セシウム134 と 放射性セシウム137 の合計値

食品区分	含まれる食品の範囲	基準値
飲料水	直接飲用する水、調理に使用する水及び水との代替関係が強い飲用茶	10 Bq/kg
乳児用食品	乳及び乳製品の成分規格等に関する省令(昭和26年厚生省令第52号)の乳(牛乳、低脂肪乳、加工乳など)及び乳飲料	50 Bq/kg
牛乳	健康増進法(平成14年法律第103号)第26条第1項の規定に基づく特別用途表示食品のうち「乳児用」に適する旨の表示許可を受けたもの	50 Bq/kg
	乳児の飲食に供することを目的として販売するもの	
一般食品	上記以外の食品	100 Bq/kg

学校給食用食材の測定結果(平成24年5月第5週)

測定した全ての食材が『不検出』となり、給食への使用が可能な食材であることが確認されました。

	食材名	産地(大字)	測定日	測定結果 (単位: Bq/kg)	
				放射性セシウム134	放射性セシウム137
1	なす	平泉町長島	平成24年5月28日	不検出(※1)	不検出(※2)
2	キャベツ①	平泉町長島	平成24年5月28日	不検出(※1)	不検出(※2)
3	キャベツ②	平泉町平泉	平成24年5月28日	不検出(※1)	不検出
4	たまねぎ	平泉町平泉	平成24年5月28日	不検出(※1)	不検出
5	大豆	平泉町長島	平成24年5月29日	不検出(※1)	不検出(※2)

- 本測定は、食品放射能測定システム CAN-OSP-NAI(日立アロカメディカル株式会社製)を使用し、測定値は60分間での値となっています。
- 本測定機器の設定は、10分間の測定で検出下限値が30Bq/kgとなっていますが、より低い検出下限値とするため、60分間測定しました。(検出下限値が10Bq/kgとなるような測定時間となっています)
- 測定値の「不検出」とは、10Bq/kg未満であったことを表します。
検出下限値は、測定する条件(室温や試料重量など)により若干の差が出ます。
※1: 放射性セシウム134の検出下限値範囲は、10.5~12.0Bq/kg でした。
※2: 放射性セシウム137の検出下限値範囲は、10.3~11.2Bq/kg でした。
- 測定場所は、平泉町立平泉小学校体育館 ミーティングルーム。

【参考:厚生労働省が定めた食品衛生法上の新基準値】

〔放射性ヨウ素〕

半減期が短く、既に検出が認められない放射性ヨウ素の基準値は設定しない。

〔放射性セシウム〕 ※放射性セシウム134 と 放射性セシウム137 の合計値

食品区分	含まれる食品の範囲	基準値
飲料水	直接飲用する水、調理に使用する水及び水との代替関係が強い飲用茶	10 Bq/kg
乳児用食品	乳及び乳製品の成分規格等に関する省令(昭和26年厚生省令第52号)の乳(牛乳、低脂肪乳、加工乳など)及び乳飲料	50 Bq/kg
牛乳	健康増進法(平成14年法律第103号)第26条第1項の規定に基づく特別用途表示食品のうち「乳児用」に適する旨の表示許可を受けたもの 乳児の飲食に供することを目的として販売するもの	50 Bq/kg
一般食品	上記以外の食品	100 Bq/kg

学校給食用食材の測定結果(平成24年5月第4週)

測定した全ての食材が『不検出』となり、給食への使用が可能な食材であることが確認されました。

	食材名	産地(大字)	測定日	測定結果(単位: Bq/kg)	
				放射性セシウム134	放射性セシウム137
1	ほうれん草	平泉町平泉	平成24年5月21日	不検出(※1)	不検出(※2)
2	ニラ①	平泉町長島	平成24年5月21日	不検出(※1)	不検出(※2)
3	ニラ②	平泉町長島	平成24年5月21日	不検出(※1)	不検出(※2)

- 本測定は、食品放射能測定システム CAN-OSP-NAI(日立アロカメディカル株式会社製)を使用し、測定値は60分間での値となっています。
- 本測定機器の設定は、10分間の測定で検出下限値が30Bq/kgとなっていますが、より低い検出下限値とするため、60分間測定しました。(検出下限値が10Bq/kgとなるような測定時間となっています)
- 測定値の「不検出」とは、10Bq/kg未満であったことを表します。
検出下限値は、測定する条件(室温や試料重量など)により若干の差が出ます。
※1:放射性セシウム134の検出下限値範囲は、11.2~12.8Bq/kg でした。
※2:放射性セシウム137の検出下限値範囲は、10.3~11.7Bq/kg でした。
- 測定場所は、平泉町立平泉小学校体育館 ミーティングルーム。

【参考:厚生労働省が定めた食品衛生法上の新基準値】

〔放射性ヨウ素〕

半減期が短く、既に検出が認められない放射性ヨウ素の基準値は設定しない。

〔放射性セシウム〕 ※放射性セシウム134 と放射性セシウム137 の合計値

食品区分	含まれる食品の範囲	基準値
飲料水	直接飲用する水、調理に使用する水及び水との代替関係が強い飲用茶	10 Bq/kg
乳児用食品	乳及び乳製品の成分規格等に関する省令(昭和26年厚生省令第52号)の乳(牛乳、低脂肪乳、加工乳など)及び乳飲料	50 Bq/kg
牛乳	健康増進法(平成14年法律第103号)第26条第1項の規定に基づく特別用途表示食品のうち「乳児用」に適する旨の表示許可を受けたもの 乳児の飲食に供することを目的として販売するもの	50 Bq/kg
一般食品	上記以外の食品	100 Bq/kg

学校給食用食材の測定結果(平成24年5月第3週)

測定した全ての食材が『不検出』または、国の定める基準値を下回る結果となっており給食への使用が可能な食材であることが確認されました。

	食材名	産地(大字)	測定日	測定結果 (単位: Bq/kg)	
				放射性セシウム134	放射性セシウム137
1	梅干し	平泉町長島	平成24年5月11日	15.0(※3)	21.0(※3)
2	キャベツ	平泉町平泉	平成24年5月14日	不検出(※1)	不検出
3	竹の子	平泉町長島	平成24年5月14日	14.9	20.0
4	ほうれん草	平泉町平泉	平成24年5月14日	不検出(※1)	不検出(※2)
5	ほうれん草	平泉町平泉	平成24年5月14日	不検出(※1)	不検出(※2)
6	長ネギ	平泉町長島	平成24年5月14日	不検出(※1)	不検出(※2)

- 本測定は、食品放射能測定システム CAN-OSP-NAI(日立アロカメディカル株式会社製)を使用し、測定値は60分間での値となっています。
- 本測定機器の設定は、10分間の測定で検出下限値が30Bq/kgとなっていますが、より低い検出下限値とするため、60分間測定しました。(検出下限値が10Bq/kgとなるような測定時間となっています)
- 測定値の「不検出」とは、10Bq/kg未満であったことを表します。
検出下限値は、測定する条件(室温や試料重量など)により若干の差が出ます。
※1: 放射性セシウム134の検出下限値範囲は、10.6~12.3Bq/kg でした。
※2: 放射性セシウム137の検出下限値範囲は、10.5~11.3Bq/kg でした。
- 測定場所は、平泉町立平泉小学校体育館 ミーティングルーム。
- ※3 当町からの依頼により、岩手県で検査した結果を表します。
 - ・測定場所…岩手県環境保健研究センター
 - ・測定機器…ゲルマニウム半導体検出器
 - ・測定時間…60分間

【参考:厚生労働省が定めた食品衛生法上の新基準値】

〔放射性ヨウ素〕

半減期が短く、既に検出が認められない放射性ヨウ素の基準値は設定しない。

〔放射性セシウム〕 ※放射性セシウム134 と 放射性セシウム137 の合計値

食品区分	含まれる食品の範囲	基準値
飲料水	直接飲用する水、調理に使用する水及び水との代替関係が強い飲用茶	10 Bq/kg
乳児用食品	乳及び乳製品の成分規格等に関する省令(昭和26年厚生省令第52号)の乳(牛乳、低脂肪乳、加工乳など)及び乳飲料	50 Bq/kg
牛乳	健康増進法(平成14年法律第103号)第26条第1項の規定に基づく特別用途表示食品のうち「乳児用」に適する旨の表示許可を受けたもの	50 Bq/kg
	乳児の飲食に供することを目的として販売するもの	
一般食品	上記以外の食品	100 Bq/kg

学校給食用食材の測定結果その2(平成24年5月第2週)

測定した全ての食材が『不検出』となり、給食への使用が可能な食材であることが確認されました。

	食材名	産地(大字)	測定日	測定結果(単位: Bq/kg)	
				放射性セシウム134	放射性セシウム137
1	フキ	平泉町長島	平成24年5月9日	不検出	不検出
2	ワラビ	平泉町平泉	平成24年5月9日	不検出(※1)	不検出(※2)

- 本測定は、食品放射能測定システム CAN-OSP-NAI(日立アロカメディカル株式会社製)を使用し、測定値は60分間での値となっています。
- 本測定機器の設定は、10分間の測定で検出下限値が30Bq/kgとなっていますが、より低い検出下限値とするため、60分間測定しました。(検出下限値が10Bq/kgとなるような測定時間となっています)
- 測定値の「不検出」とは、10Bq/kg未満であったことを表します。
検出下限値は、測定する条件(室温や試料重量など)により若干の差が出ます。
※1:放射性セシウム134の検出下限値は、12.2Bq/kg でした。
※2:放射性セシウム137の検出下限値は、11.3Bq/kg でした。
- 測定場所は、平泉町立平泉小学校体育館 ミーティングルーム。

【参考:厚生労働省が定めた食品衛生法上の新基準値】

〔放射性ヨウ素〕

半減期が短く、既に検出が認められない放射性ヨウ素の基準値は設定しない。

〔放射性セシウム〕 ※放射性セシウム134 と放射性セシウム137 の合計値

食品区分	含まれる食品の範囲	基準値
飲料水	直接飲用する水、調理に使用する水及び水との代替関係が強い飲用茶	10 Bq/kg
乳児用食品	乳及び乳製品の成分規格等に関する省令(昭和26年厚生省令第52号)の乳(牛乳、低脂肪乳、加工乳など)及び乳飲料	50 Bq/kg
牛乳	健康増進法(平成14年法律第103号)第26条第1項の規定に基づく特別用途表示食品のうち「乳児用」に適する旨の表示許可を受けたもの	50 Bq/kg
一般食品	乳児の飲食に供することを目的として販売するもの 上記以外の食品	100 Bq/kg

学校給食用食材の測定結果(平成24年5月第2週)

測定した全ての食材が『不検出』または、国の定める基準値を下回る結果となっており給食への使用が可能な食材であることが確認されました。

	食材名	産地(大字)	測定日	測定結果 (単位: Bq/kg)	
				放射性セシウム134	放射性セシウム137
1	竹の子(新物)	平泉町長島	平成24年5月7日	不検出	13.8
2	ニラ	平泉町長島	平成24年5月7日	不検出(※1)	不検出(※2)

- 本測定は、食品放射能測定システム CAN-OSP-NAI(日立アロカメディカル株式会社製)を使用し、測定値は60分間での値となっています。
- 本測定機器の設定は、10分間の測定で検出下限値が30Bq/kgとなっていますが、より低い検出下限値とするため、60分間測定しました。(検出下限値が10Bq/kgとなるような測定時間となっています)
- 測定値の「不検出」とは、10Bq/kg未満であったことを表します。
検出下限値は、測定する条件(室温や試料重量など)により若干の差が出ます。
※1:放射性セシウム134の検出下限値は、11.4Bq/kg でした。
※2:放射性セシウム137の検出下限値は、10.6Bq/kg でした。
- 測定場所は、平泉町立平泉小学校体育館 ミーティングルーム。

【参考:厚生労働省が定めた食品衛生法上の新基準値】

〔放射性ヨウ素〕

半減期が短く、既に検出が認められない放射性ヨウ素の基準値は設定しない。

〔放射性セシウム〕 ※放射性セシウム134 と放射性セシウム137 の合計値

食品区分	含まれる食品の範囲	基準値
飲料水	直接飲用する水、調理に使用する水及び水との代替関係が強い飲用茶	10 Bq/kg
乳児用食品	乳及び乳製品の成分規格等に関する省令(昭和26年厚生省令第52号)の乳(牛乳、低脂肪乳、加工乳など)及び乳飲料	50 Bq/kg
牛乳	健康増進法(平成14年法律第103号)第26条第1項の規定に基づく特別用途表示食品のうち「乳児用」に適する旨の表示許可を受けたもの	50 Bq/kg
一般食品	乳児の飲食に供することを目的として販売するもの 上記以外の食品	100 Bq/kg

学校給食用食材の測定結果(平成24年4月第4週)

測定した全ての食材が『不検出』となり、給食への使用が可能な食材であることが確認されました。

	食材名	産地(大字)	測定日	測定結果 (単位: Bq/kg)	
				放射性セシウム134	放射性セシウム137
1	竹の子	平泉町長島	平成24年4月23日	不検出	不検出
2	長ネギ	平泉町平泉	平成24年4月23日	不検出(※1)	不検出(※2)
3	青大豆	平泉町長島	平成24年4月24日	不検出(※1)	不検出(※2)

- 本測定は、食品放射能測定システム CAN-OSP-NAI(日立アロカメディカル株式会社製)を使用し、測定値は60分間での値となっています。
- 本測定機器の設定は、10分間の測定で検出下限値が30Bq/kgとなっていますが、より低い検出下限値とするため、60分間測定しました。(検出下限値が10Bq/kgとなるような測定時間となっています)
- 測定値の「不検出」とは、10Bq/kg未満であったことを表します。
検出下限値は、測定する条件(室温や試料重量など)により若干の差が出ます。
※1:放射性セシウム134の検出下限値範囲は、11.3~12.5Bq/kg でした。
※2:放射性セシウム137の検出下限値範囲は、10.1~11.4Bq/kg でした。
- 測定場所は、平泉町立平泉小学校体育館 ミーティングルーム。

【参考:厚生労働省が定めた食品衛生法上の新基準値】

〔放射性ヨウ素〕

半減期が短く、既に検出が認められない放射性ヨウ素の基準値は設定しない。

〔放射性セシウム〕 ※放射性セシウム134 と放射性セシウム137 の合計値

食品区分	含まれる食品の範囲	基準値
飲料水	直接飲用する水、調理に使用する水及び水との代替関係が強い飲用茶	10 Bq/kg
乳児用食品	乳及び乳製品の成分規格等に関する省令(昭和26年厚生省令第52号)の乳(牛乳、低脂肪乳、加工乳など)及び乳飲料	50 Bq/kg
牛乳	健康増進法(平成14年法律第103号)第26条第1項の規定に基づく特別用途表示食品のうち「乳児用」に適する旨の表示許可を受けたもの 乳児の飲食に供することを目的として販売するもの	50 Bq/kg
一般食品	上記以外の食品	100 Bq/kg

学校給食用食材の測定結果(平成24年4月第2週)

測定した全ての食材が『不検出』となり、給食への使用が可能な食材であることが確認されました。

	食材名	産地(大字)	測定日	測定結果 (単位: Bq/kg)	
				放射性セシウム134	放射性セシウム137
1	竹の子	平泉町平泉	平成24年4月9日	不検出	不検出
2	じゃがいも	平泉町長島	平成24年4月9日	不検出(※1)	不検出
3	なばな	平泉町平泉	平成24年4月9日	不検出(※1)	不検出
4	大豆	平泉町長島	平成24年4月10日	不検出	不検出
5	長ネギ	平泉町長島	平成24年4月10日	不検出(※1)	不検出(※2)

- 本測定は、食品放射能測定システム CAN-OSP-NAI(日立アロカメディカル株式会社製)を使用し、測定値は60分間での値となっています。
- 本測定機器の設定は、10分間の測定で検出下限値が30Bq/kgとなっていますが、より低い検出下限値とするため、60分間測定しました。(検出下限値が10Bq/kgとなるような測定時間となっています)
- 測定値の「不検出」とは、10Bq/kg未満であったことを表します。
検出下限値は、測定する条件(室温や試料重量など)により若干の差が出ます。
※1: 放射性セシウム134の検出下限値範囲は、10.5~13.0Bq/kg でした。
※2: 放射性セシウム137の検出下限値は、12.0Bq/kg でした。
- 測定場所は、平泉町立平泉小学校体育館 ミーティングルーム。

【参考:厚生労働省が定めた食品衛生法上の新基準値】

〔放射性ヨウ素〕

半減期が短く、既に検出が認められない放射性ヨウ素の基準値は設定しない。

〔放射性セシウム〕 ※放射性セシウム134 と 放射性セシウム137 の合計値

食品区分	含まれる食品の範囲	基準値
飲料水	直接飲用する水、調理に使用する水及び水との代替関係が強い飲用茶	10 Bq/kg
乳児用食品	乳及び乳製品の成分規格等に関する省令(昭和26年厚生省令第52号)の乳(牛乳、低脂肪乳、加工乳など)及び乳飲料	50 Bq/kg
牛乳	健康増進法(平成14年法律第103号)第26条第1項の規定に基づく特別用途表示食品のうち「乳児用」に適する旨の表示許可を受けたもの 乳児の飲食に供することを目的として販売するもの	50 Bq/kg
一般食品	上記以外の食品	100 Bq/kg